

## 環境に関する市民・事業者アンケート調査結果

府中市民を対象に実施した環境に関するアンケート調査の結果です。

### 1 市民 調査結果

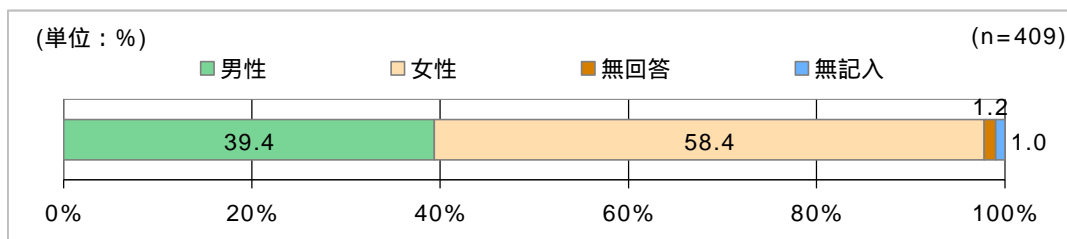
#### 1.1 調査の概要

<アンケート調査概要>

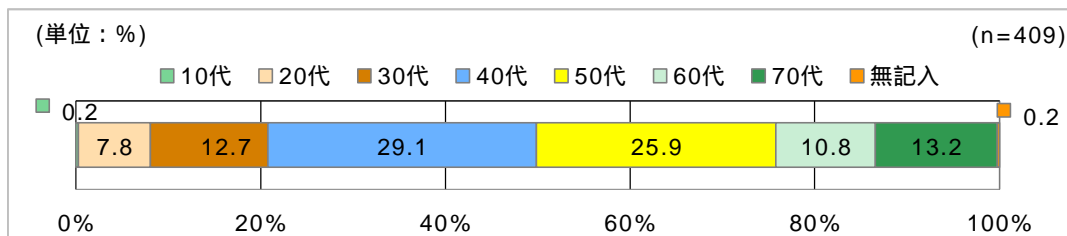
調査地域	府中市全域
調査対象	満 18 歳以上の府中市在住者
調査方法	郵送による配布・回収、WEB 調査
抽出方法	住民基本台帳より無作為抽出
配布数	1,500 部
回収数	409 部 ( 27.3% )
調査期間	2021 年 12 月 3 日から 2022 年 2 月 9 日

なお、母集団の規模（2020 年 10 月 1 日時点：263,499 人）に対し、384 人からアンケートを回収すれば統計上有効なものといえます。

#### (1) 問 1 性別

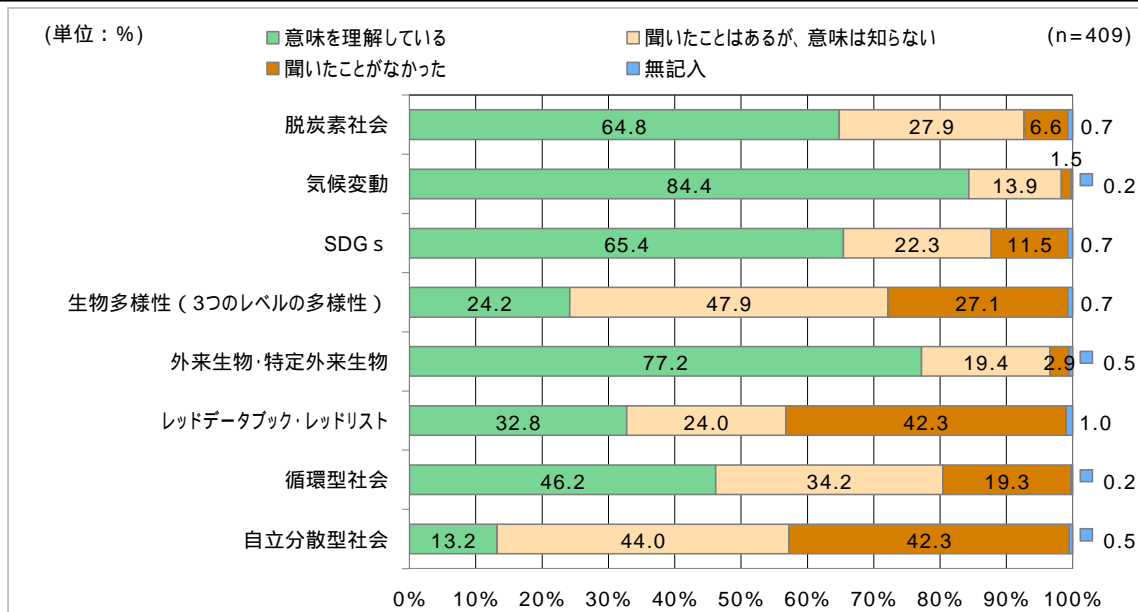


#### (2) 問 2 年齢



(3) 問3 あなたは、環境に関する次の用語について知っていますか。次の ~ のそれぞれについて、最もあてはまるものを選んでください( は1つずつ)。

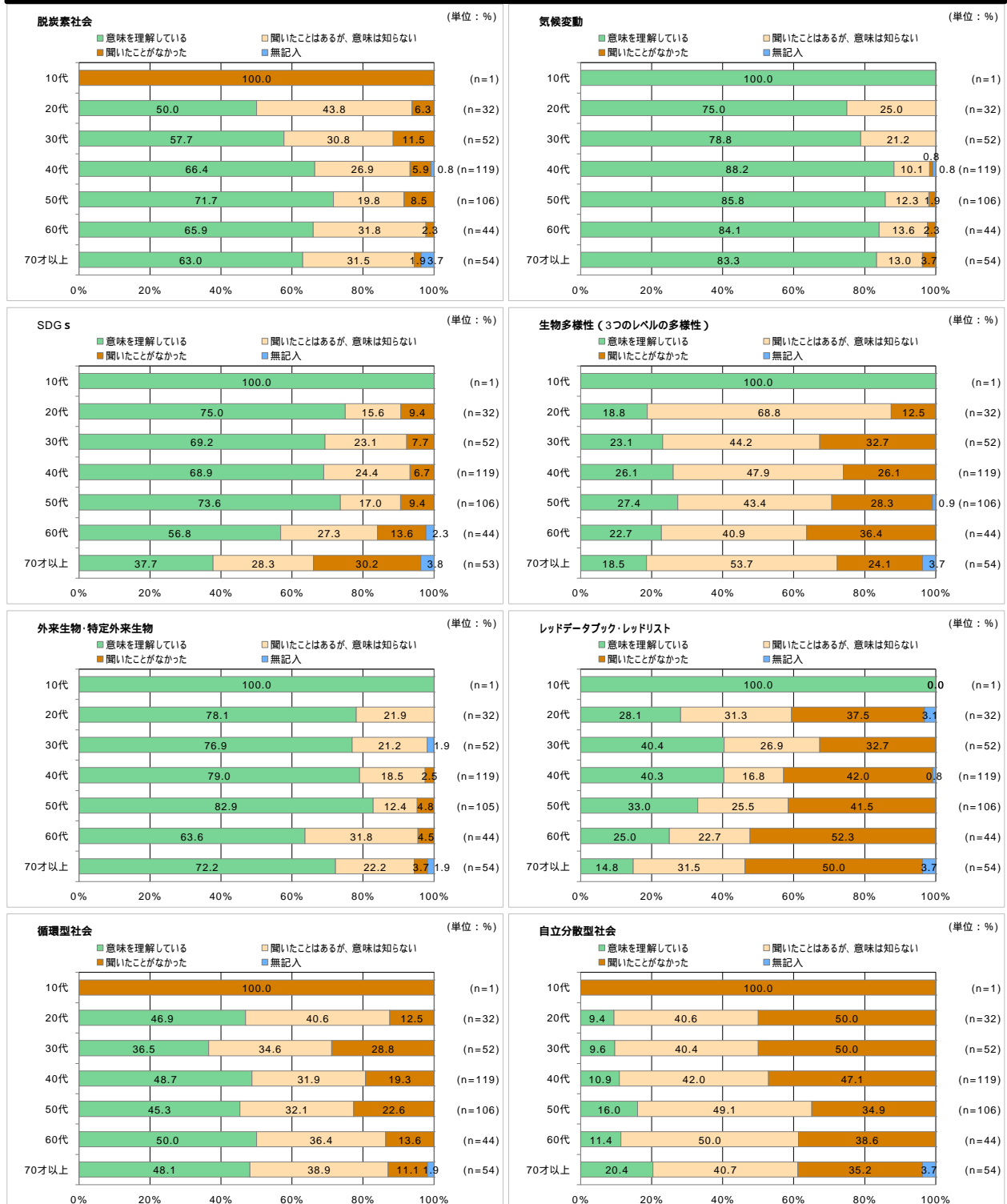
- ・「意味を理解している」と回答した人の割合は 気候変動が 84.4%と最も高く、次いで 外来生物・特定外来生物が 77.2%となっている。
- ・ 自立分散型社会の「意味を理解している」人の割合は 13.2%と最も低く、「聞いたことはあるが、意味を知らない」を合計しても 57.2%にとどまる。
- ・ レッドデータブック・レッドリストと 自立分散型社会を「聞いたことがなかった」人の割合は 42.3%と最も多くなっている。



# 1) クロス集計

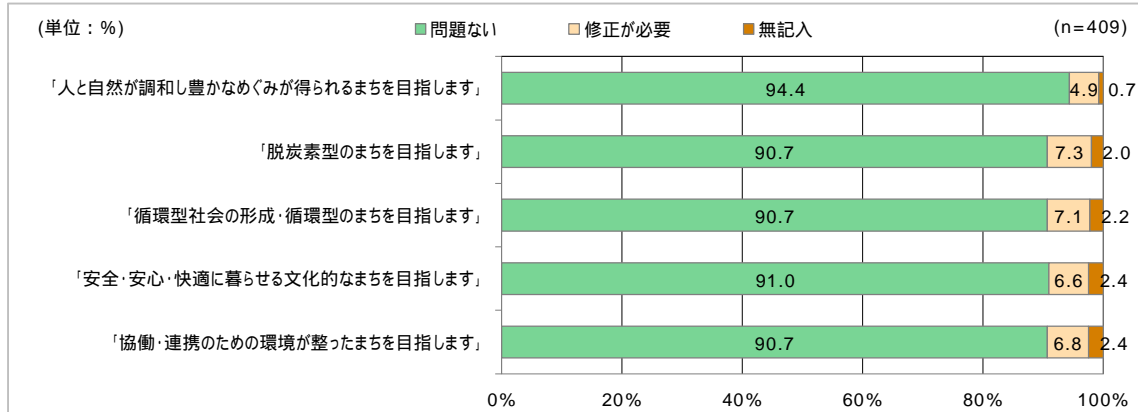
## ア) 年齢

- ・ 自立分散型社会は30代までの若い年代ほど「意味を理解している」人の割合が低い傾向にある。
- ・ SDGsは60代以上の高い年代ほど「意味を理解している」人の割合が低い傾向にあり、「聞いたことがなかった」人の割合も高くなる傾向にある。



(4) 問4 次期環境基本計画の基本方針(案)について、どのように考えますか。次の～のそれぞれについて、最もあてはまるものをつけてください(は1つつ)。

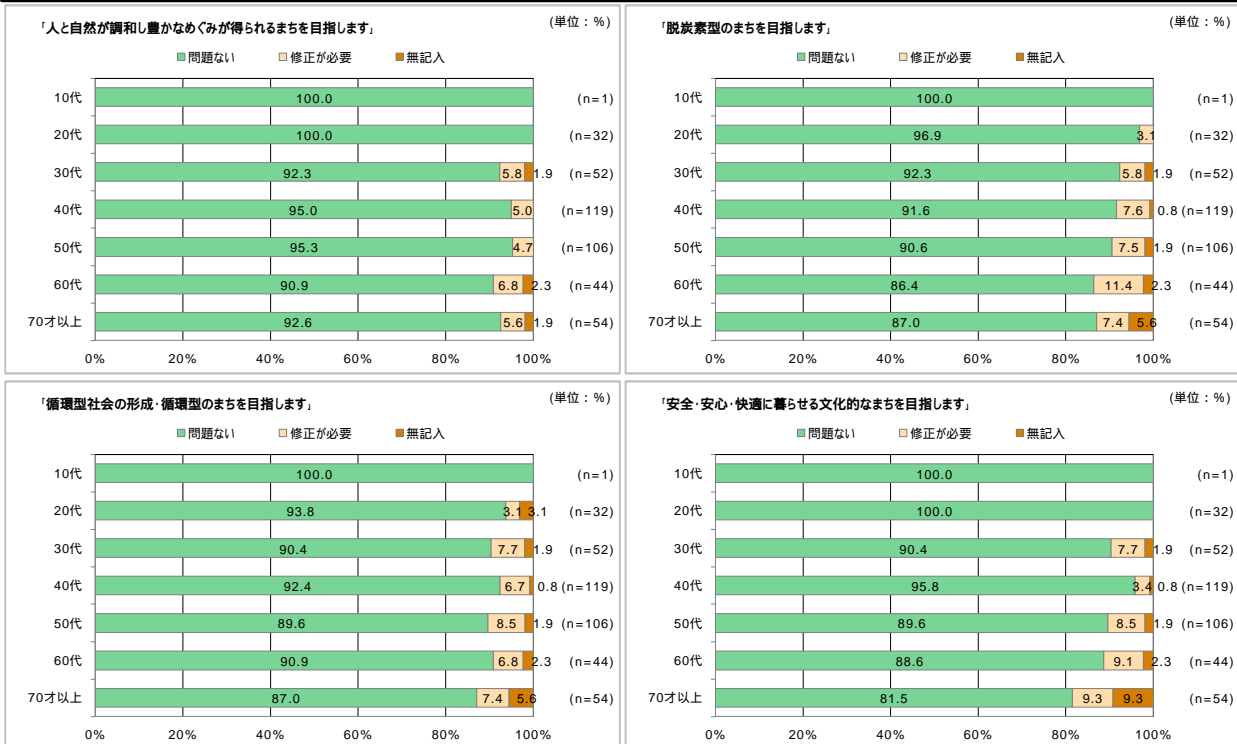
・全ての基本方針(案)で「問題ない」と回答した人が9割以上となっている。

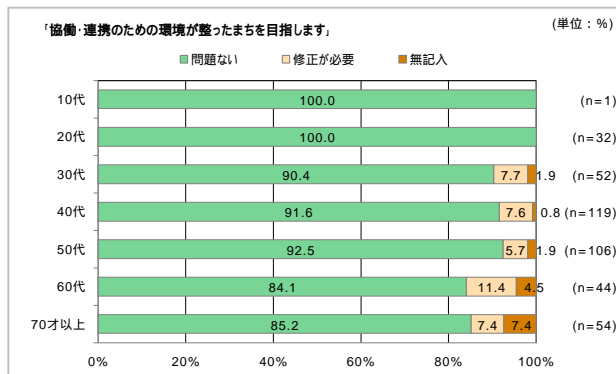


### 1) クロス集計

#### ア) 年齢

・「人と自然が調和し豊かなめぐみを得られるまちを目指します」を除く基本方針で、60代、70代以上の年齢が高くなるにつれて「問題ない」と回答した人の割合が低くなる傾向にある。





(5) 問5 問4の各基本方針 ~ において「修正が必要」と回答された方にお伺いします。どのような理由で修正が必要だと考えますか。「修正が必要」と回答された各基本方針の番号( ~ )と理由をこちらにご記入ください。(自由記述)

- ・具体性に欠ける、府中市ならではの表現になっていないという意見が共通して多かった。
- ・、 について国や都の政策との連携も視野にいれるべきという意見があった。

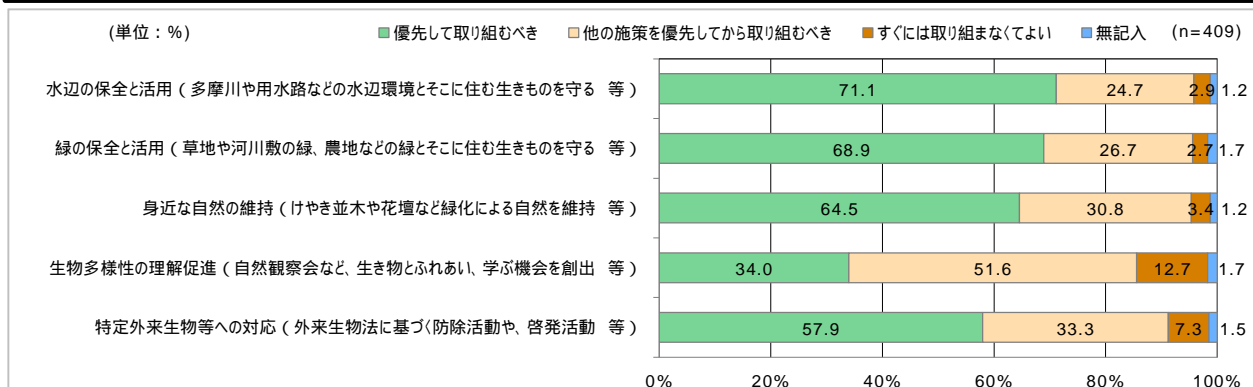
(6) 問6 問4の ~ 以外で、基本方針として掲げるべき視点や、ご意見がございましたら、こちらにご記入ください。(自由記述)

- ・協働、連携も大事だがそのための情報発信が必要という意見があった。

## 1.2 基本方針1の市の施策について

(1) 問7 府中市の緑や水辺の環境、生きものの多さや多様性を保全していくため、市は次の施策を進めるべきだと思いますか。次の ~ のそれぞれについて、最もあてはまるものにをつけてください( は1つずつ)。

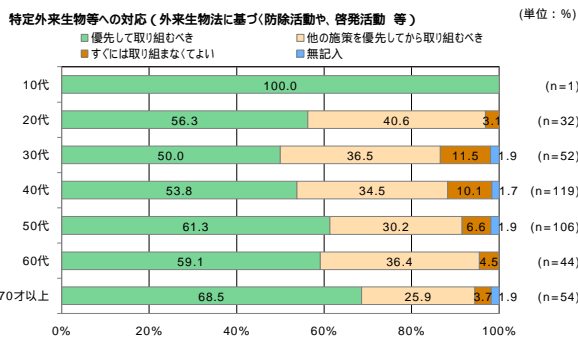
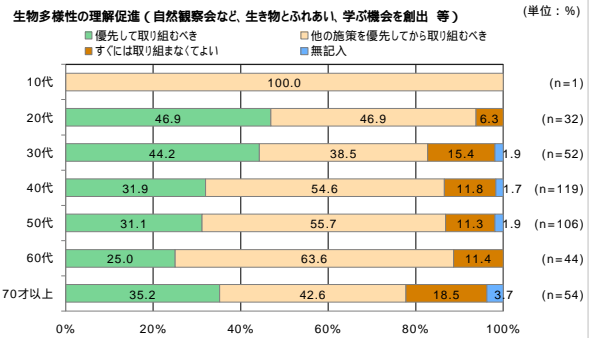
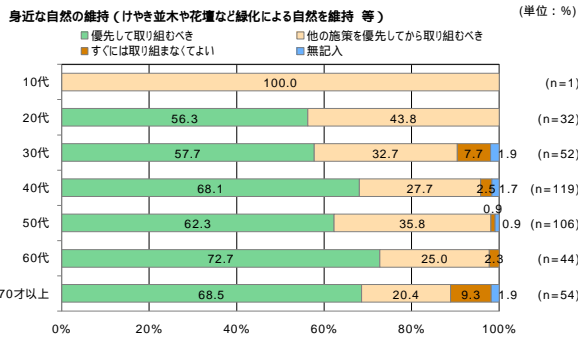
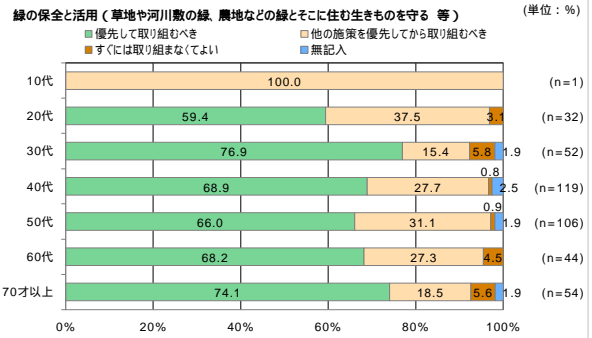
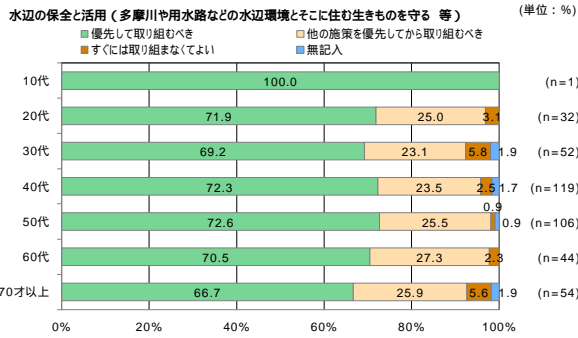
- ・「優先して取り組むべき」と回答した人の割合は 水辺の保全と活用 が71.1%と最も高く、次いで 緑の保全と活用 が68.9%となっている。
- ・ 生物多様性の理解促進 を「優先して取り組むべき」と回答した人の割合は34.0%と最も低い。



# 1) クロス集計

## ア) 年齢

- ・ 緑の保全と活用 を「優先して取り組むべき」と回答した人の割合は 10 代、20 代で低い傾向にある。
- ・ 生物多様性の保全 を「優先して取り組むべき」と回答した人の割合は 10 代を除いて若い年代ほど高い傾向にある。



(2) 問 8 問 7 の ~ について、市民として率先して取り組める対策があればご回答ください。  
(対策はいくつでも)。

- ・ は清掃活動への参加、ごみの持ち帰りなど、ごみを減らす視点での意見が多い。
- ・ は清掃の視点、農地・里山保全の視点での意見が多い。
- ・ は清掃の視点、けやき並木など街路樹・花壇・生垣の整備への参加、特に子どもや市民協働による活動への参加の意見が多い。
- ・ 清掃、自然観察会等への参加の意見が多い。
- ・ 家庭内でペットを通じた理解促進、外来生物の報告といった意見が多い。

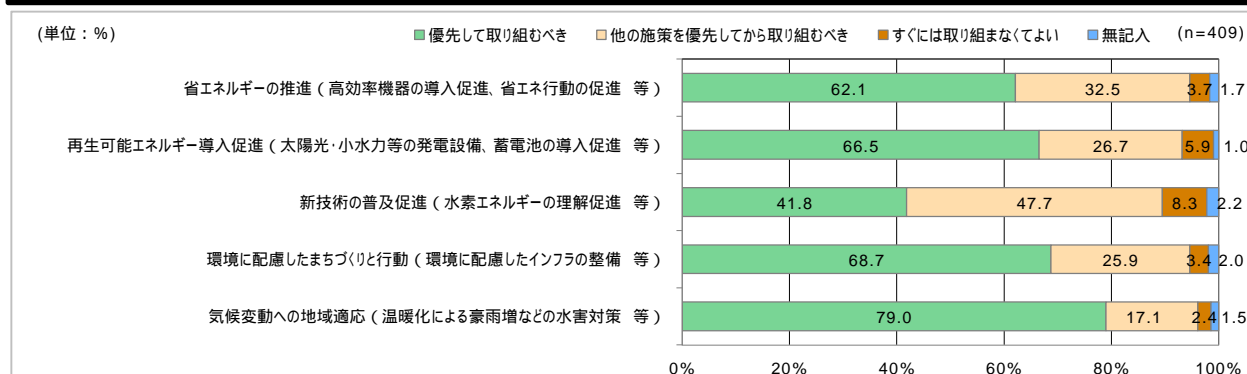
(3) 問 9 問 7 の ~ 以外で、市が特に力を入れるべきだと思う施策はありますか。あると思う場合は、こちらにご記入ください。(自由記述)

- ・地球温暖化対策、大気汚染対策、市民ふれあいの場の視点等から緑、自然の保全という意見が多い。
- ・外来生物に関して、駆除だけでなく意識啓発への意見も多い。

### 1.3 基本方針 2 の市の施策について

(1) 問 10 世界や国、東京都として 2050 年に脱炭素社会を実現する目標がたてられています。脱炭素社会の実現に向けて、市は次の施策を進めるべきだと思いますか。次の ~ のそれぞれについて、最もあてはまるものにをつけてください( は 1 つずつ)。

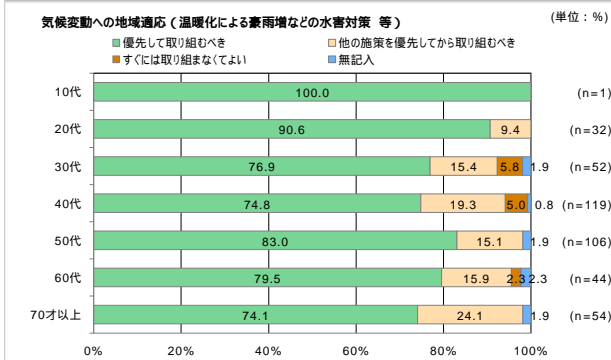
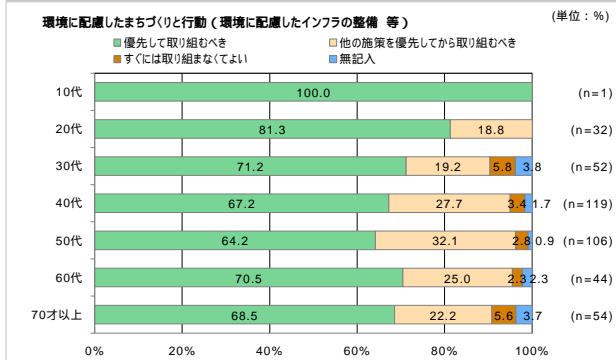
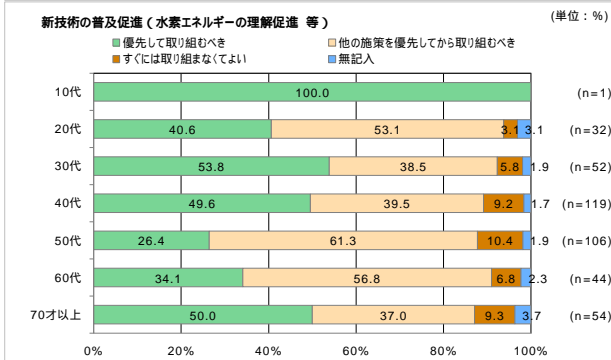
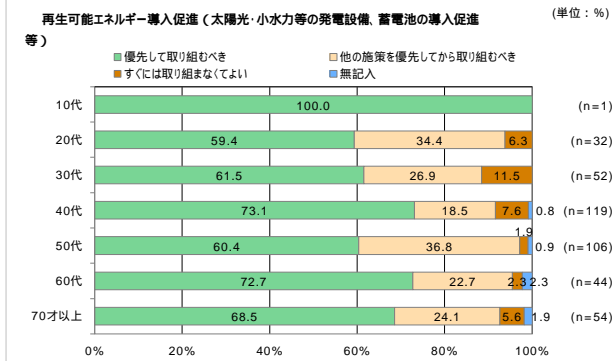
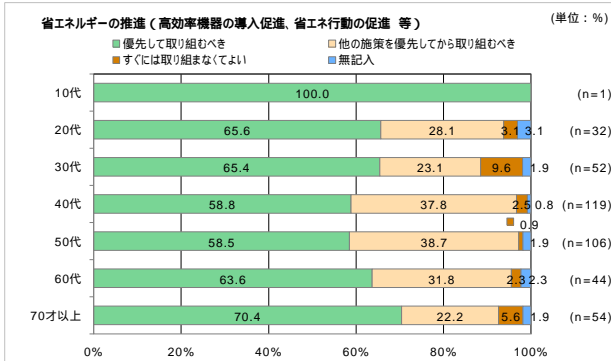
- ・「優先して取り組むべき」と回答した人の割合は 気候変動への地域適応 が 79.0%と最も高く、次いで 環境に配慮したまちづくりと行動 が 68.7%となっている。
- ・ 新技術の普及促進 を「優先して取り組むべき」と回答した人の割合は 41.8%と最も低い。



# 1) クロス集計

## ア) 年齢

・年代によって目立った傾向はみられない。



(2) 問 11 問 10 の ~ について、市民として率先して取り組める対策があればご回答ください。(対策はいつでも)。

- ・ 省エネ行動を進めるためのノウハウ・方法を知りたいという意見があった。
- ・ 住宅が多いため、その分再エネ導入件数が増やせるのではないかという意見がある一方、補助金があれば導入するという意見も多い。
- ・ 水素に関しての意見が多いが、実際の対策は少ない。
- ・ 公共交通・自転車の利用、渋滞の回避といった意見が多い。
- ・ ハザードマップの確認、防災グッズの備えといった意見が多い。



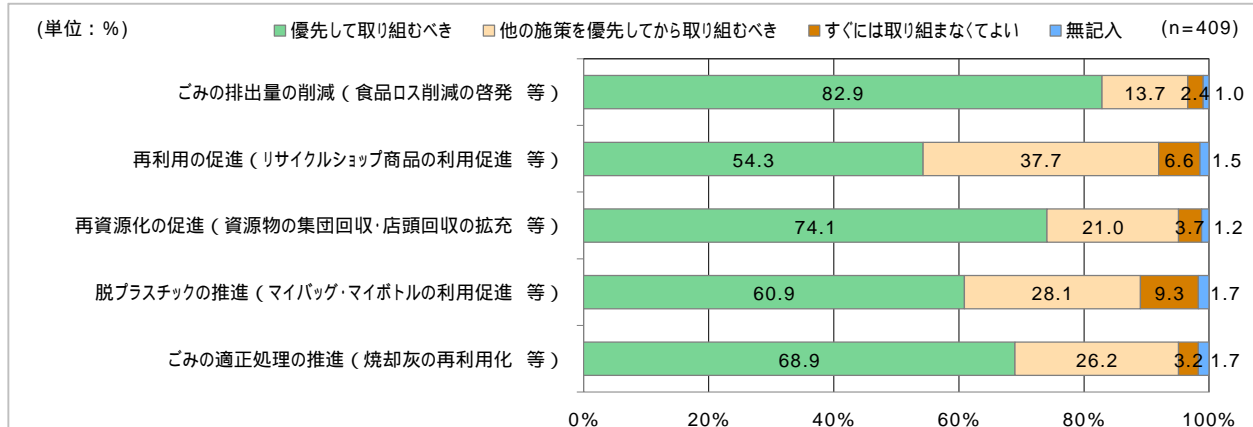
(3) 問 12 問 10 の ~ 以外で、市が特に力を入れるべきだと思う施策はありますか。あると思う場合は、こちらにご記入ください。(自由記述)

・公共施設への省エネ機器の更新、建替え、公共交通の次世代自動車への更新・拡充といった意見が多い。  
 ・水害対策への意見が多い。

## 1.4 基本方針 3 の市の施策について

(1) 問 13 資源循環のためには、ごみ排出量の削減、資源の再利用等が求められます。循環型社会の形成に向けて、市は次の施策を進めるべきだと思いますか。次の ~ のそれぞれについて、最もあてはまるものにをつけてください( は 1 つずつ)。

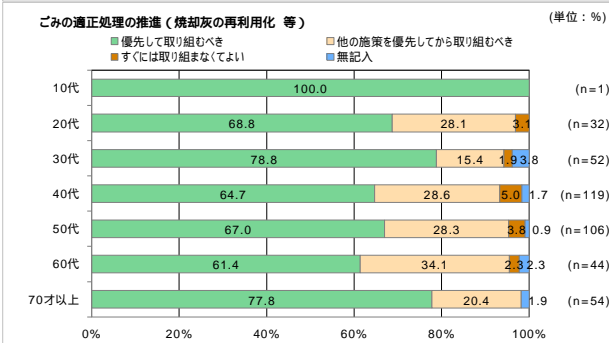
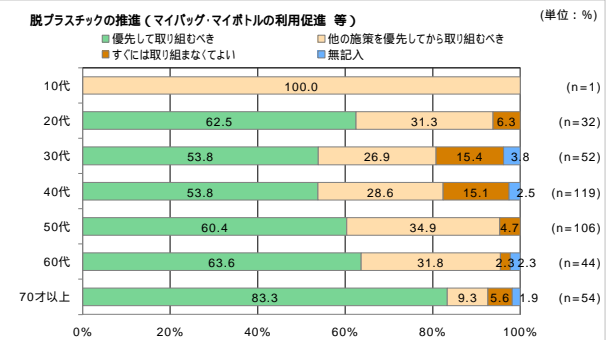
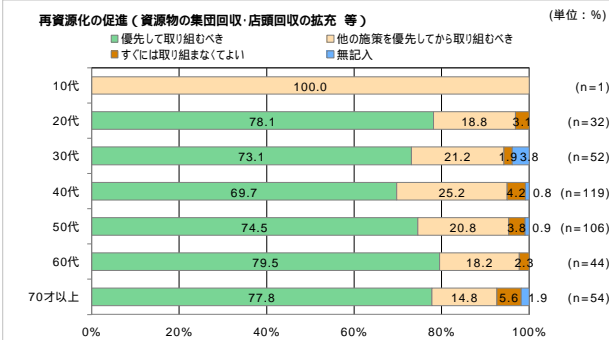
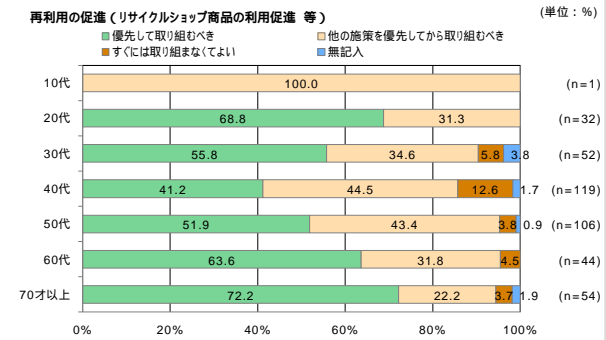
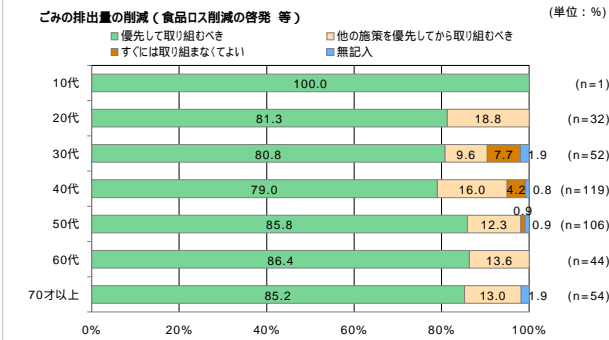
・「優先して取り組むべき」と回答した人の割合は ごみの排出量の削減 が 82.9% と最も高く、次いで 再資源化の促進 が 74.1% となっている。  
 ・ 再利用の促進 を「優先して取り組むべき」と回答した人の割合は 54.3% と最も低いが、全体として 50% 以上と、「優先して取り組むべき」と回答した人の割合は高い。



# 1) クロス集計

## ア) 年齢

・ 脱プラスチックの推進を「優先して取り組むべき」と回答した人の割合は年代が高いほど高くなっている。



(2) 問 14 問 13の ~ について、市民として率先して取り組める対策があればご回答ください。(対策はいくつでも)。

- ・ 食ロス（フードドライブ等）への意見が多い。
- ・ リサイクルショップやアプリの活用の意見が多い。
- ・ ペットボトル、アルミ缶、紙など資源の分別、店頭回収への協力といった意見が多い。
- ・ マイバッグ、マイボトルの使用といった意見が多い。

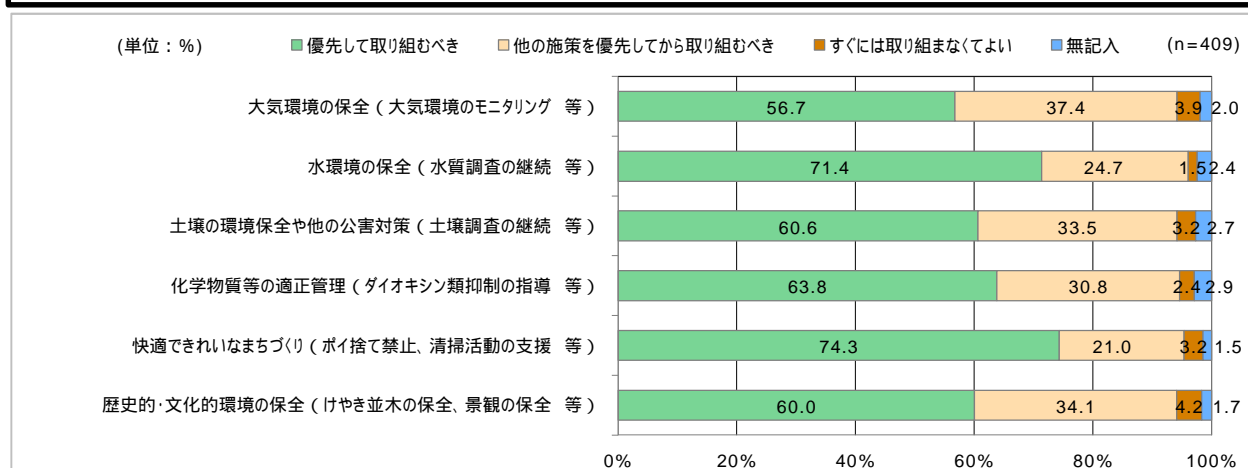
(3) 問 15 問 13の ~ 以外で、市が特に力を入れるべきだと思う施策はありますか。あると思う場合は、こちらにご記入ください。(自由記述)

・分かりやすい資源・ごみの分別の情報発信、特に個人の行動による部分であることから意識啓発に関する意見が多い。

## 1.5 基本方針 4 の市の施策について

(1) 問 16 安全・安心・快適に暮らせる文化的なまちを形成するため、市は次の施策を進めるべきだと思いますか。次の ~ のそれぞれについて、最もあてはまるものをつけてください( は1つずつ)。

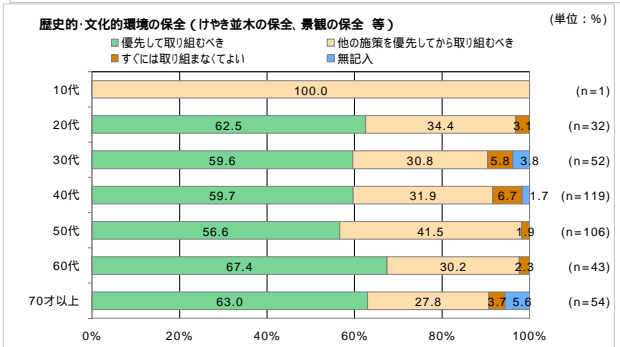
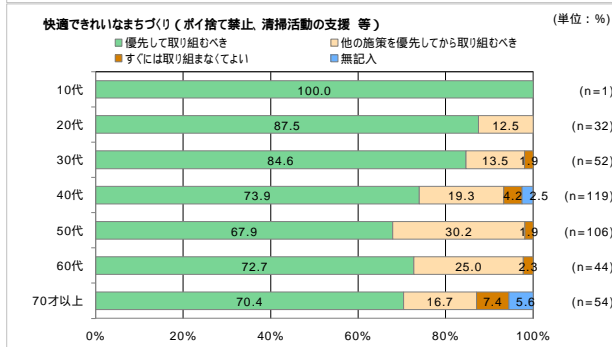
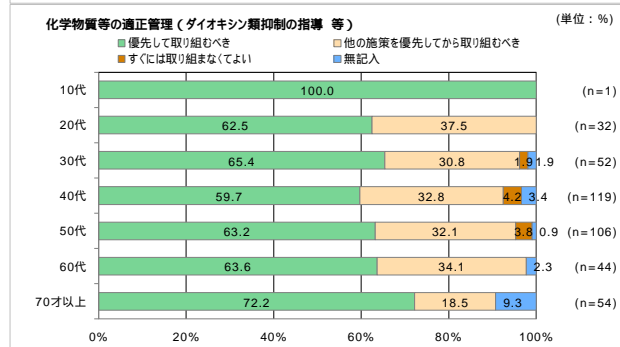
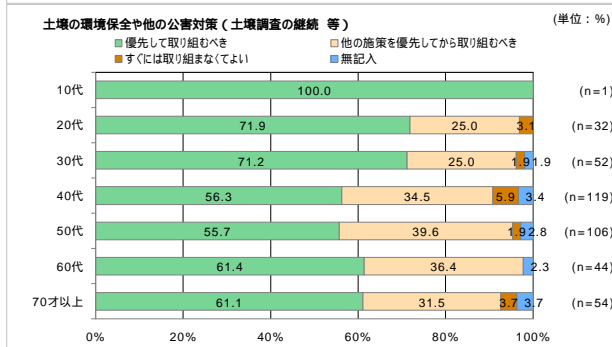
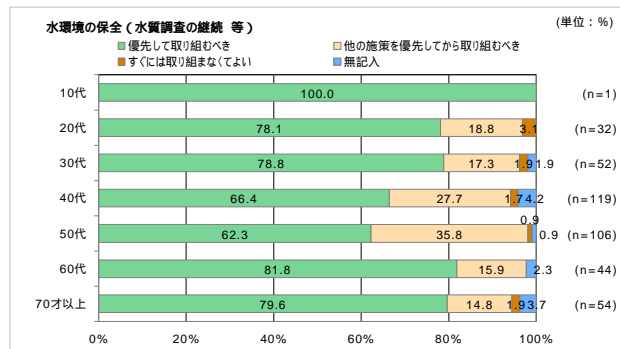
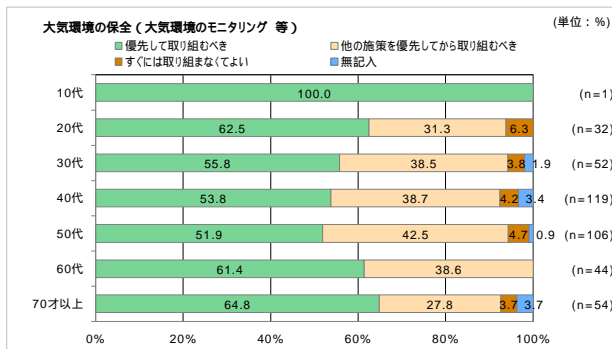
・「優先して取り組むべき」と回答した人の割合は 快適できれいなまちづくり が 74.3%と最も高く、次いで 水環境の保全 が 71.4%となっている。  
 ・ 大気環境の保全 を「優先して取り組むべき」と回答した人の割合は 56.7%と最も低いが、全体として 50%以上と、「優先して取り組むべき」と回答した人の割合は高い。



### 1) クロス集計

#### ア) 年齢

・ 水環境の保全を「優先して取り組むべき」と回答した人の割合は 40代、50代で低くなっている。  
 ・ 土壌の環境保存や他の公害対策を「優先して取り組むべき」と回答した人の割合は 10代、20代、30代で高くなっている。



(2) 問 17 問 16の ~ について、市民として率先して取り組める対策があればご回答ください。(対策はいくつでも)。

- ・節水、水を汚さないという意見が多い。
- ・ごみを持ち帰る、捨てない、清掃活動への参加といったごみに関する意見が多い。

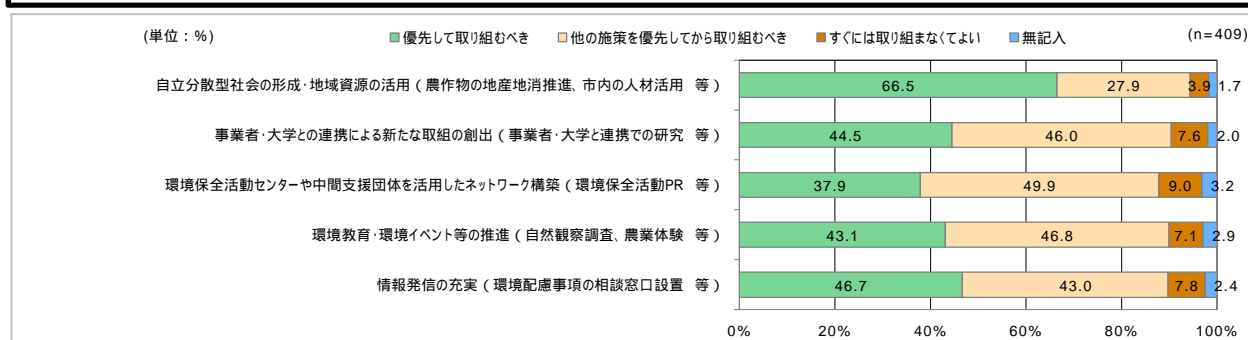
(3) 問 18 問 16の ~ 以外で、市が特に力を入れるべきだと思う施策はありますか。あると思う場合は、こちらにご記入ください。(自由記述)

- ・野生動物への餌やり禁止、街路樹への意見が多い。

## 1.6 基本方針 5 の市の施策について

(1) 問 19 協働・連携のための環境が整ったまちを形成するため、市は次の施策を進めるべきだと思いますか。次の ~ のそれぞれについて、最もあてはまるものをつけてください( は1つずつ)。

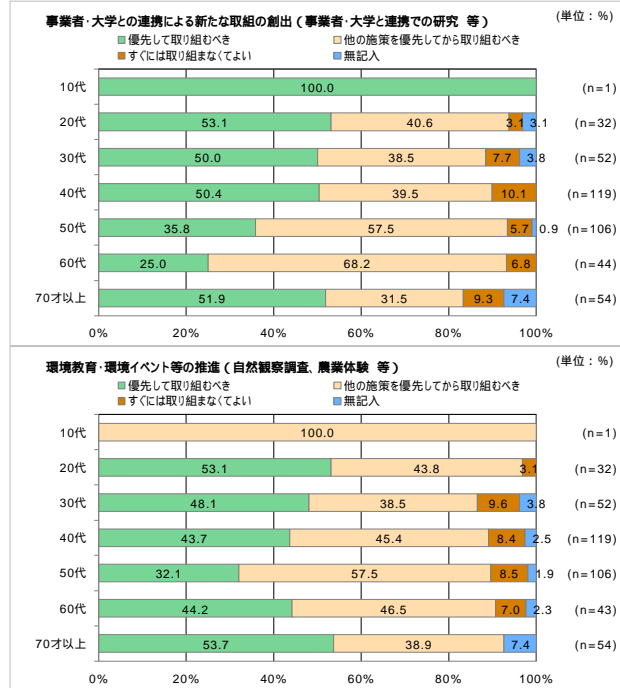
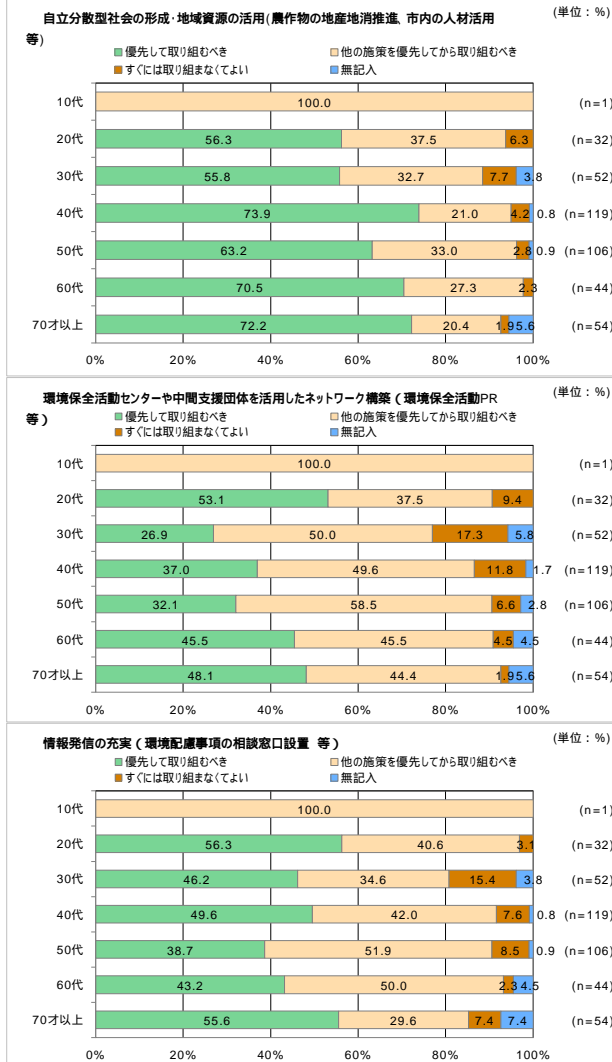
- ・「優先して取り組むべき」と回答した人の割合は 自立分散型社会の形成・地域資源の活用 が 66.5%と最も高く、次いで 情報発信の充実 が 46.7%となっている。
- ・ 環境保全センターや中間支援団体を活用したネットワーク構築 を「優先して取り組むべき」と回答した人の割合は 37.9%と最も低い。
- ・全体として「優先して取り組むべき」と回答した人の割合は低い。



# 1) クロス集計

## ア) 年齢

・ 事業者・大学との連携による新たな取組の創出を「優先して取り組むべき」と回答した人の割合は50代、60代で特に低い。



(2) 問20 問19の ~ について、市民として率先して取り組める対策があればご回答ください。(対策はいくつでも)。

- ・地産地消による農家支援の意見が多い。
- ・イベントへの参加、特に子どもと一緒に学べれば良いという意見が多い。

(3) 問21 問19の ~ 以外で、市が特に力を入れるべきだと思う施策はありますか。あると思う場合は、こちらにご記入ください。(自由記述)

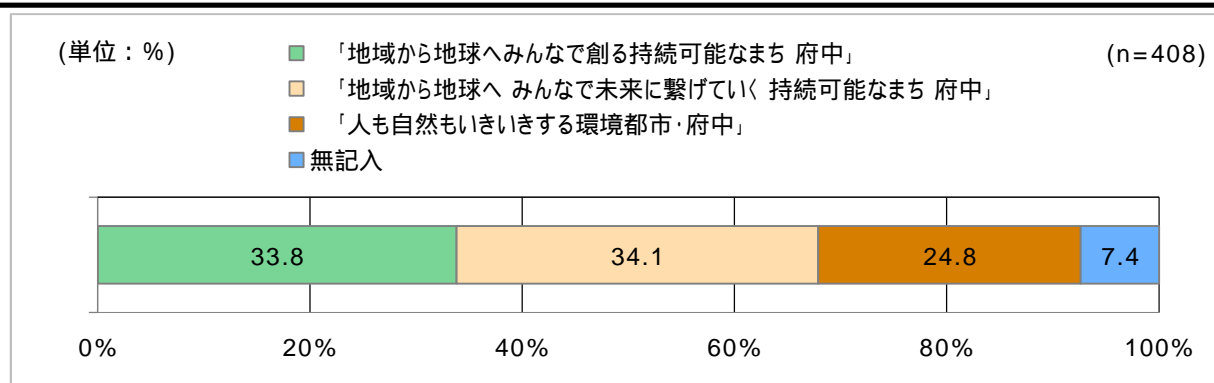
- ・学校教育の充実や連携といった意見が多い。

## 1.7 「望ましい環境像」について

(1) 問 22 次期計画においても環境像を定めます。以下の環境像案の設定理由を参考にして、今後府中市が目指すべき環境像として、あなたの考えに最も近いもの一つをつけてください。

また、～ 以外に、あなたが思う府中市が目指すべき環境像案、あるいはそれに繋がるようなキーワードはありますか。あるようでしたら、次のページの自由記述欄にご記入ください。(自由記述)

- ・ 「地域から地球へ みんなで未来に繋げていく 持続可能なまち 府中」が 34.1%と最も高い。



- ・ 自然、緑、ふれあう、ゆたか、子ども、未来といったキーワードが多い。

1) クロス集計

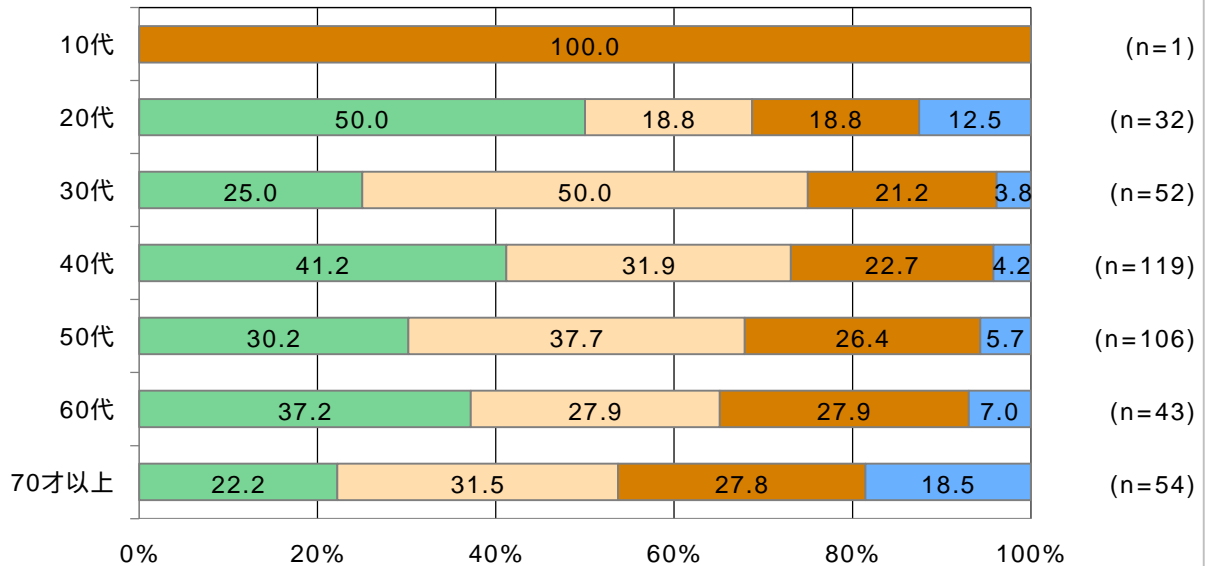
ア) 年齢

- ・20代は「地域から地球へみんなで創る持続可能なまち 府中」を選択した人が5割、30代は「地域から地球へ みんなで未来に繋げていく 持続可能なまち 府中」を選択した人が5割となっている。
- ・40代、60代、は「地域から地球へみんなで創る持続可能なまち 府中」を選択した人の割合が高く、50代、70代以上は「地域から地球へ みんなで未来に繋げていく 持続可能なまち 府中」を選択した人の割合が高くなっている。

府中市が目指すべき環境像

(単位：%)

- 「地域から地球へみんなで創る持続可能なまち 府中」
- 「地域から地球へ みんなで未来に繋げていく 持続可能なまち 府中」
- 「人も自然もいきいきする環境都市・府中」
- 無記入





## 2 事業者 調査結果

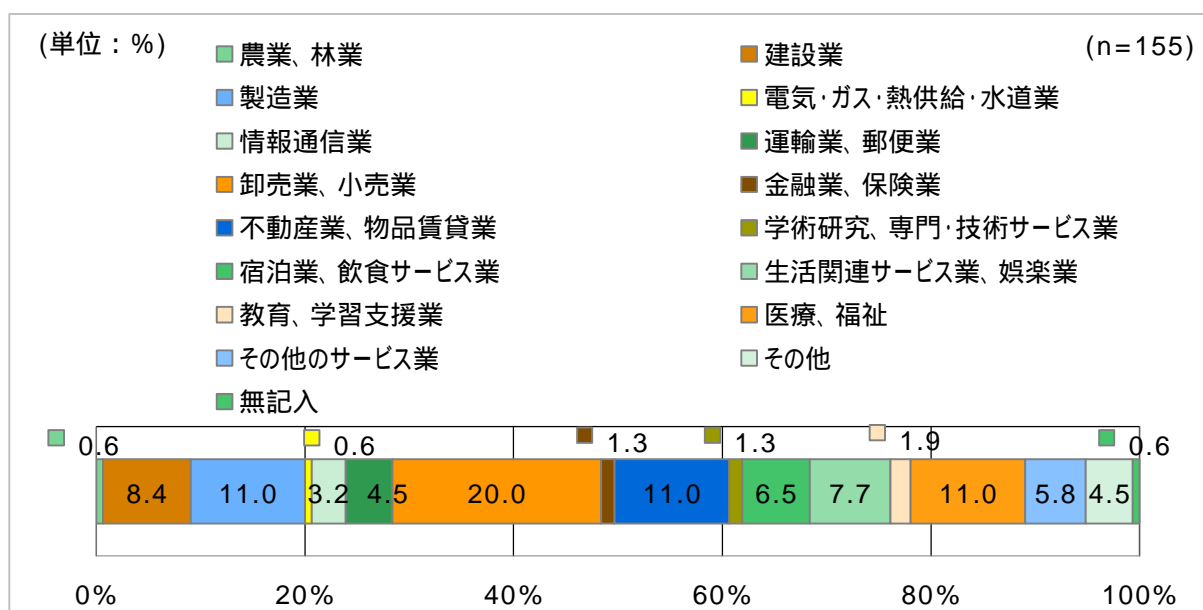
### 2.1 調査の概要

<アンケート調査概要>

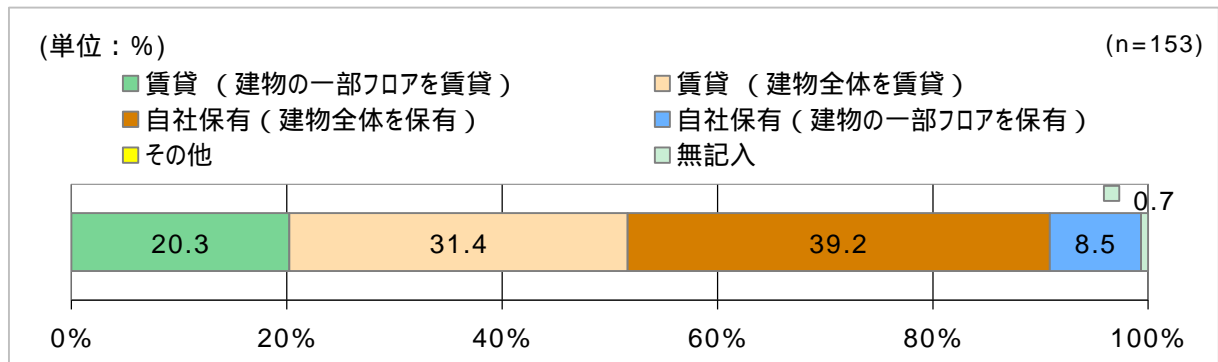
調査地域	府中市全域
調査対象	市内の事業者
調査方法	郵送による配布・回収、WEB 調査
抽出方法	商用データベースから無作為抽出
配布数	500 部
回収数	155 部 ( 31.0% )
調査期間	2021 年 12 月 3 日から 2022 年 2 月 9 日

### 2.2 回答者の属性

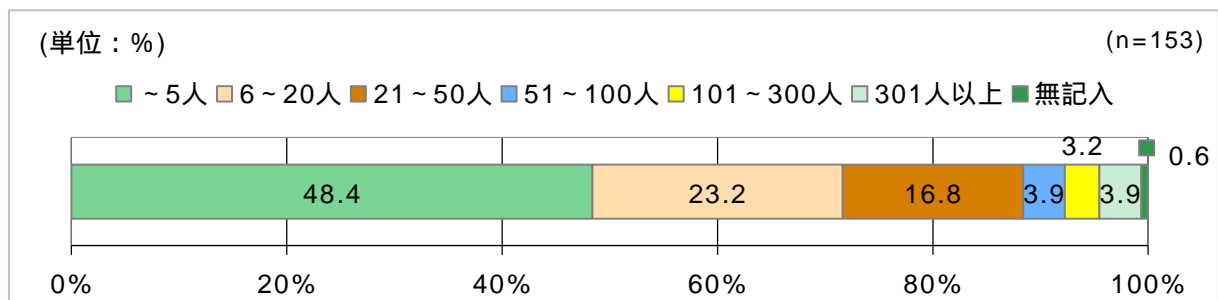
#### (1) 業種



## (2) 事業所の種類

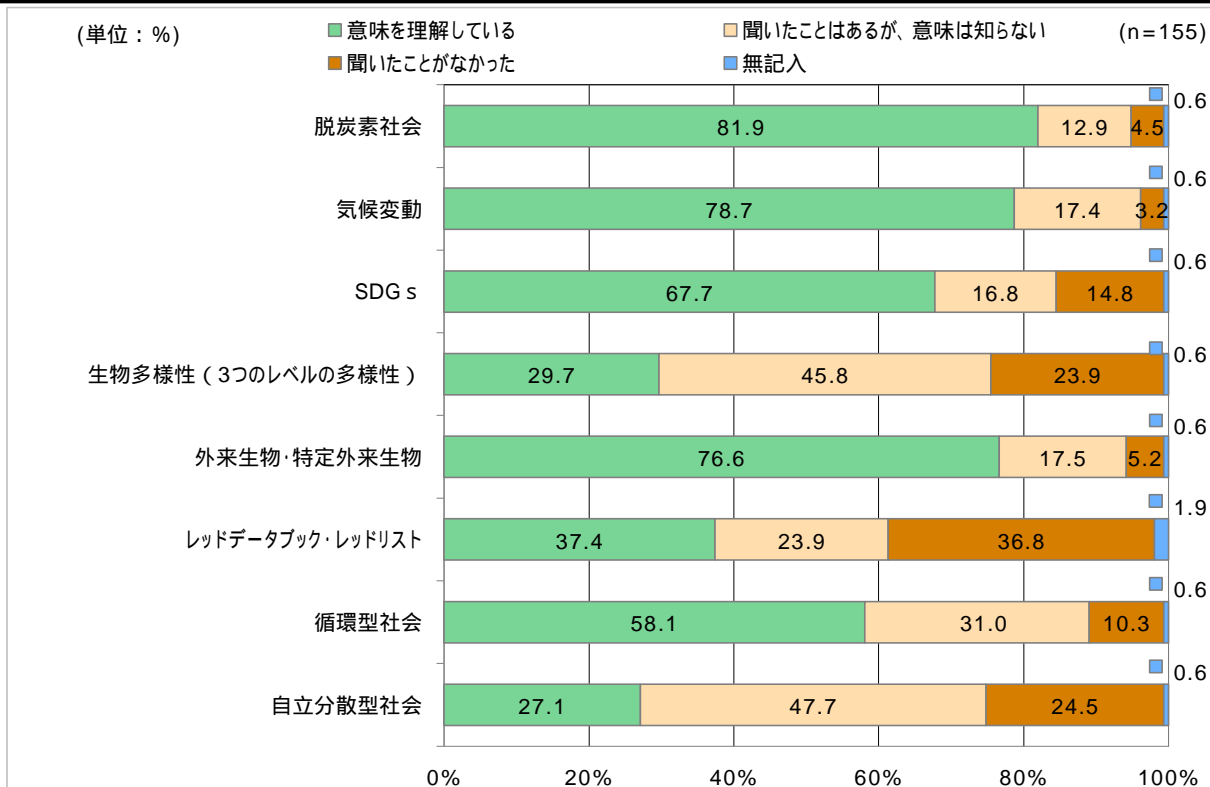


## (3) 従業員数



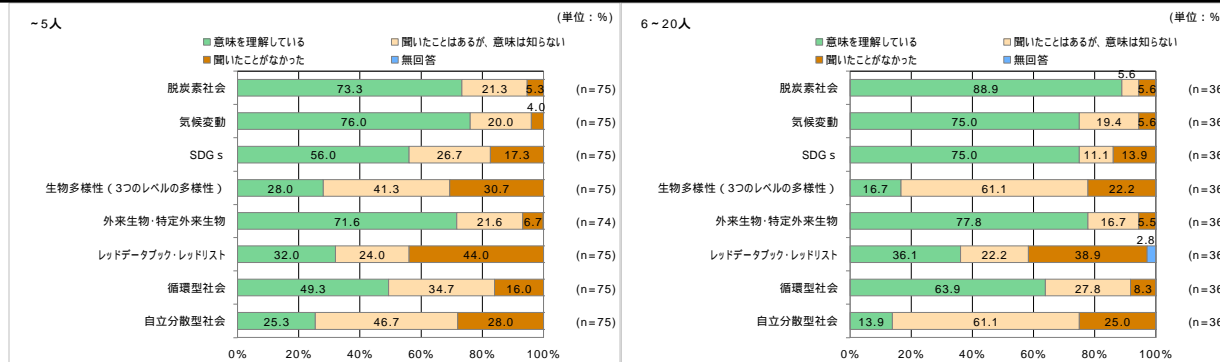
(4) 問5 環境に関する次の用語について知っていますか。次の ~ のそれぞれについて、最もあてはまるものに つけてください ( は1つずつ)。

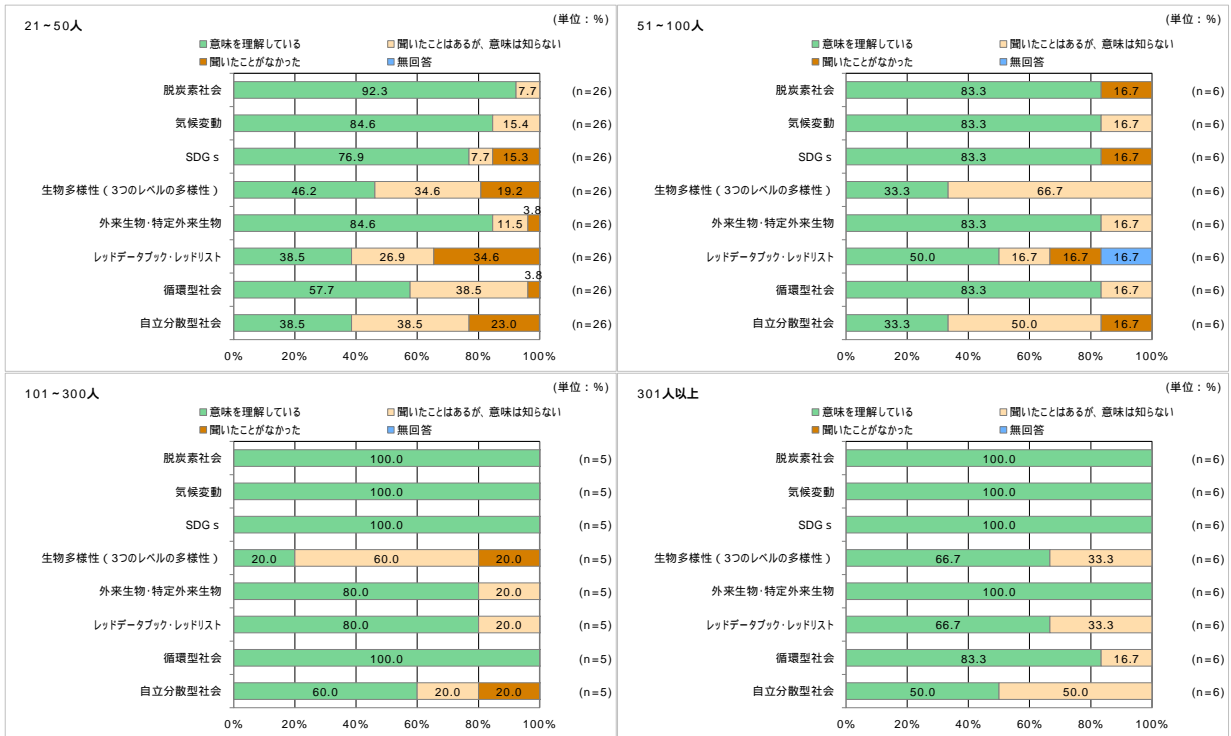
- ・「意味を理解している」割合が高い用語は 脱炭素社会 (81.9%)、 気候変動 (78.7%)、 外来生物・特定外来生物 (76.6%) であり、75%以上の人々が意味を理解している。
- ・「意味を理解している」割合が低い用語は 自立分散型社会 (27.1%)、 生物多様性 (29.7%)、 レッドデータブック・レッドリスト (37.4%) であり、 レッドデータブック・レッドリストは「意味を理解している」と「聞いたことはあるが、意味は知らない」を合計しても61.3%と認知度は低い。



### ア) 従業員数

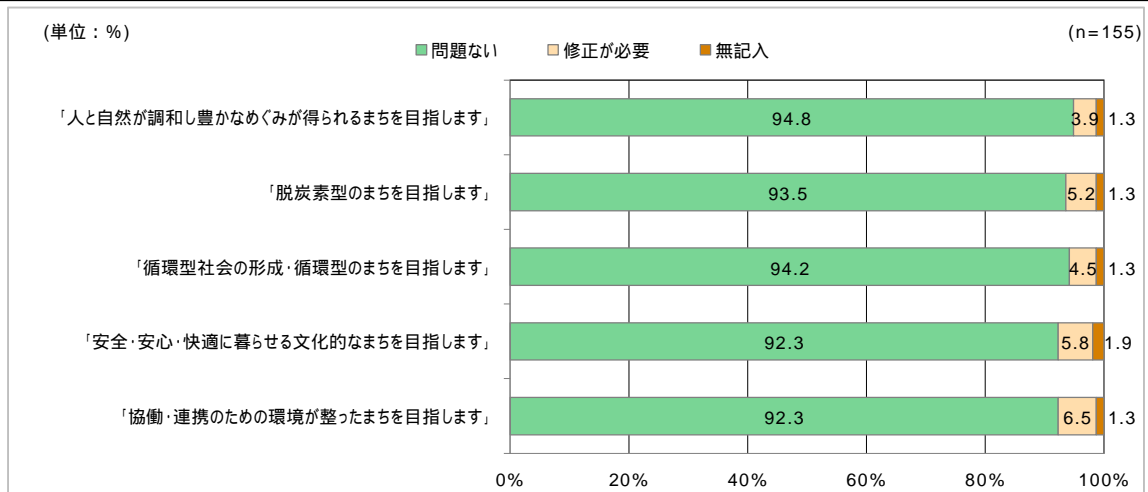
・従業員数が多い事業者ほど、「意味を理解している」人の割合が高い傾向にある。





(5) 問6 次期環境基本計画の基本方針(案)について、どのように考えますか。次の～のそれぞれについて、最もあてはまるものをつけてください(は1つずつ)。

- ・全ての基本方針(案)で「問題ない」と回答した事業者が9割以上となっている。
- ・「修正が必要」と回答された基本方針は「協働・連携のための環境が整ったまちを目指します」で6.5%と最も高い。



(6) 問7 問6の各基本方針～において「修正が必要」と回答された方にお伺いします。どのような理由で修正が必要だと考えますか。「修正が必要」と回答された各基本方針の番号(～)と理由をこちらにご記入ください。(自由記述)

・まだ脱炭素は難しいという意見がある。  
 ・協働・連携は難しく感じる、イメージがわからないという意見がある。

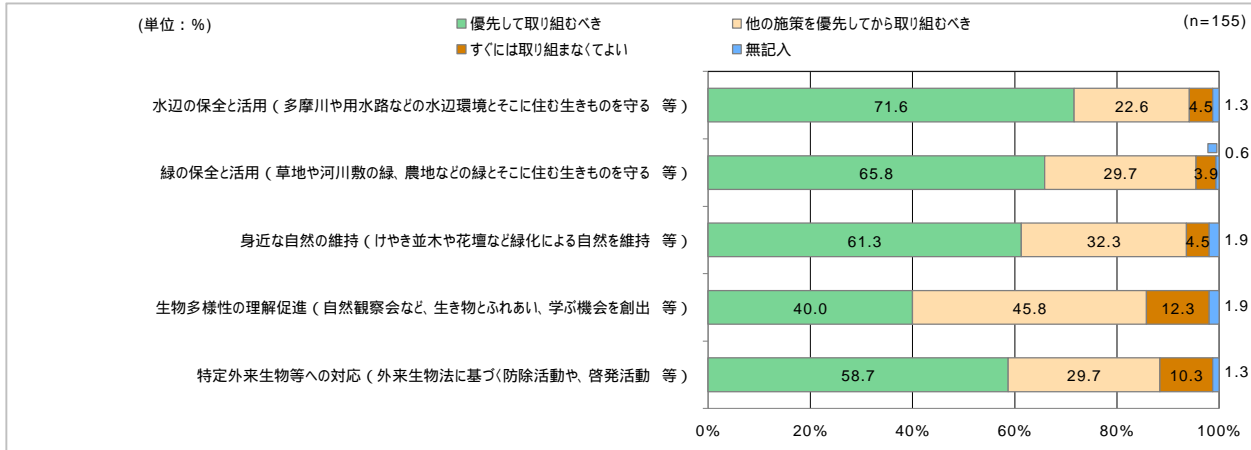
(7) 問8 問6の～以外で、基本方針として掲げるべき視点や、ご意見がございましたら、こちらにご記入ください。(自由記述)

・空き家、空きスペースの対策・活用の意見がある。

## 2.3 基本方針1の市の施策について

(1) 問9 府中市の緑や水辺の環境、生きものの多さや多様性を保全していくため、市は次の施策を進めるべきだと思いますか。次の～のそれぞれについて、最もあてはまるものにをつけてください(は1つずつ)。

・「優先して取り組むべき」と回答した人の割合は 水辺の保全と活用 が71.6%と最も高く、次いで 緑の保全と活用 が65.8%となっている。  
 ・ 生物多様性の理解促進 を「優先して取り組むべき」と回答した人の割合は40.0%と最も低い。



(2) 問10 問9の～について、事業者として率先して取り組める対策があればご回答ください。(対策はいくつでも)。

・グリーン調達、敷地内の緑化の意見がおい。

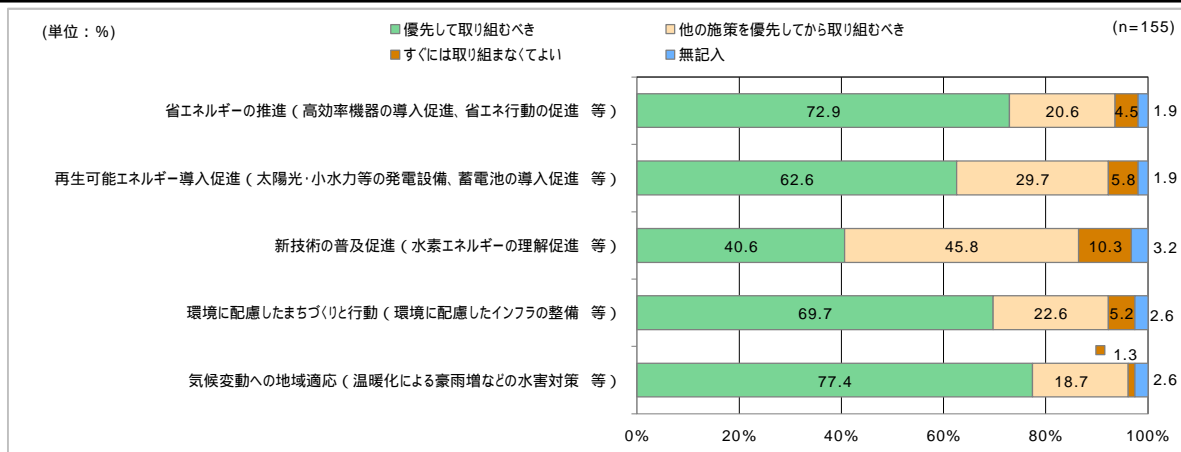
(3) 問 11 問 9 の ~ 以外で、市が特に力を入れるべきだと思う施策はありますか。あると思う場合は、こちらにご記入ください。(自由記述)

・敷地内緑化に対する補助金、保存樹木の助成金への意見がある。

## 2.4 基本方針 2 の市の施策について

(1) 問 12 世界や国、東京都として 2050 年に脱炭素社会を実現する目標がたてられています。脱炭素社会の実現に向けて、市は次の施策を進めるべきだと思いますか。次の ~ のそれぞれについて、最もあてはまるものにつけてください( は 1 つずつ)。

・「優先して取り組むべき」と回答した人の割合は 気候変動への地域適応が 77.4%で最も高く、次いで 省エネルギーの推進が 72.9%となっている。  
 ・ 新技術の普及促進を「他の施策を優先してから取り組むべき」「すぐには取り組まなくてよい」と回答した人の合計の割合は 56.1%となっている。



(2) 問 13 問 12 の ~ について、事業者として率先して取り組める対策があればご回答ください。(対策はいくつでも)。

・省エネ行動、省エネ機器への更新、太陽光発電の導入、電気使用のピークカットといった意見が多い。

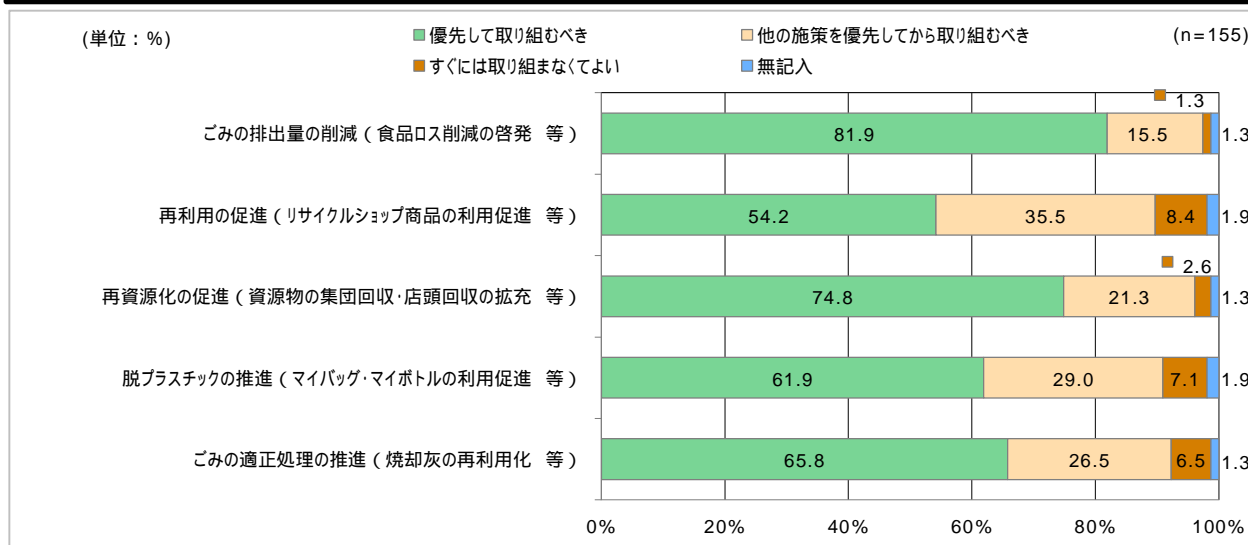
(3) 問 14 問 12 の ~ 以外で、市が特に力を入れるべきだと思う施策はありますか。あると思う場合は、こちらにご記入ください。(自由記述)

・環境に配慮したインフラの整備といった意見がある。

## 2.5 基本方針 3 の市の施策について

(1) 問 15 資源循環のためには、ごみ排出量の削減、資源の再利用等が求められます。循環型社会の形成に向けて、市は次の施策を進めるべきだと思いますか。次の ~ のそれぞれについて、最もあてはまるものを選んでください（は 1 つずつ）。

・「優先して取り組むべき」と回答した人の割合は ごみの排出量の削減が 81.9%で最も高く、次いで 再資源化の促進が 74.8%となっている。



(2) 問 16 問 15 の ~ について、事業者として率先して取り組める対策があればご回答ください。（対策はいくつでも）。

・ペーパーレス化、リサイクル紙の利用、ごみの資源化の意見が多い。

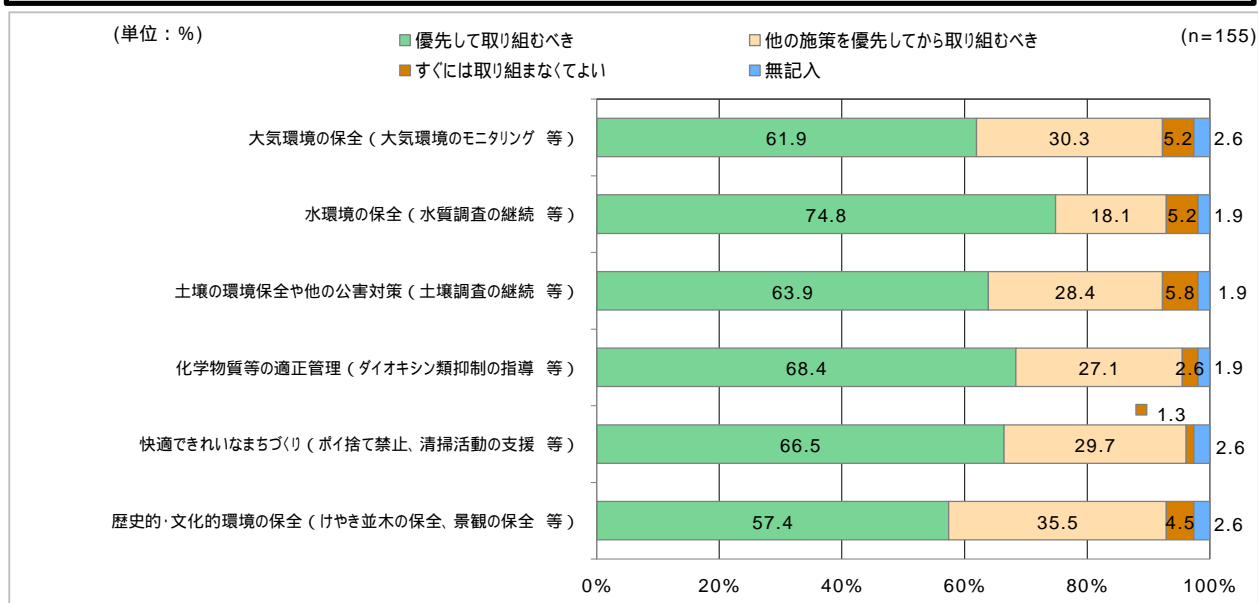
(3) 問 17 問 15 の ~ 以外で、市が特に力を入れるべきだと思う施策はありますか。あると思う場合は、こちらにご記入ください。（自由記述）

・各種申請や通達文書電子化といった意見がある。

## 2.6 基本方針 4 の市の施策について

(1) 問 18 安全・安心・快適に暮らせる文化的なまちを形成するため、市は次の施策を進めるべきだと思いますか。次の ~ のそれぞれについて、最もあてはまるものにつけてください( は 1 つずつ)。

- ・「優先して取り組むべき」と回答した人の割合は 水環境の保全が 74.8%で最も高く、次いで化学物質等の適正管理が 68.4%となっている。
- ・ 歴史的・文化的環境の保全を「優先して取り組むべき」と回答した人の割合は 57.4%で最も低い。



(2) 問 19 問 18 の ~ について、事業者として率先して取り組める対策があればご回答ください。(対策はいくつでも)。

- ・必要なモニタリングの継続、清掃活動の意見が多い。
- ・放置自転車削減協力、配達時ルート shortest 化といった意見がある。

(3) 問 20 問 18 の ~ 以外で、市が特に力を入れるべきだと思う施策はありますか。あると思う場合は、こちらにご記入ください。(自由記述)

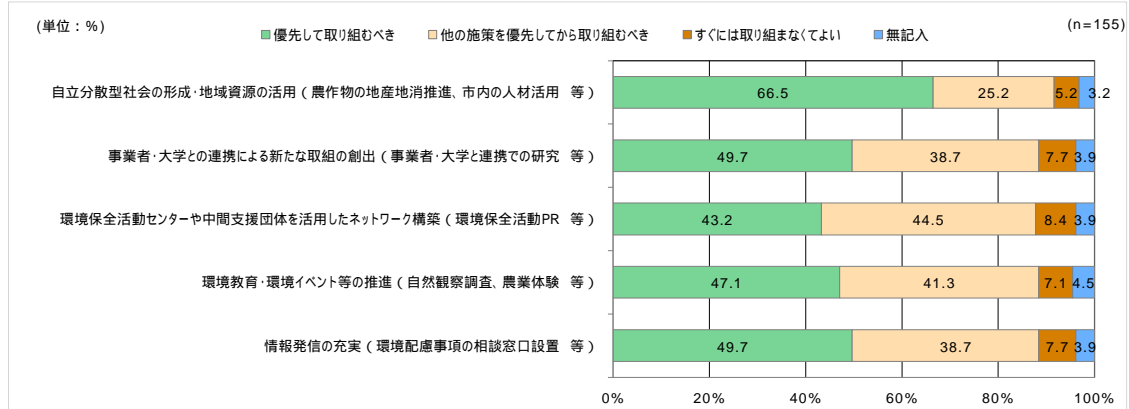
- ・とくに多い意見はない



## 2.7 基本方針 5 の市の施策について

(1) 問 21 協働・連携のための環境が整ったまちを形成するため、市は次の施策を進めるべきだと思いますか。次の ~ のそれぞれについて、最もあてはまるものをつけてください( は1つずつ)。

- ・「優先して取り組むべき」と回答した人の割合は 自立分散型社会の形成・地域資源の活用が 66.5%で最も高い。
- ・ 自立分散型社会の形成・地域資源の活用以外の施策を「優先して取り組むべき」と回答した人の割合は 50%を下回っている。



(2) 問 22 問 21 の ~ について、事業者として率先して取り組める対策があればご回答ください。(対策はいくつでも)。

- ・事業所内でのポスター掲示、環境イベントへの協力といった意見がある。

(3) 問 23 問 21 の ~ 以外で、市が特に力を入れるべきだと思う施策はありますか。あると思う場合は、こちらにご記入ください。(自由記述)

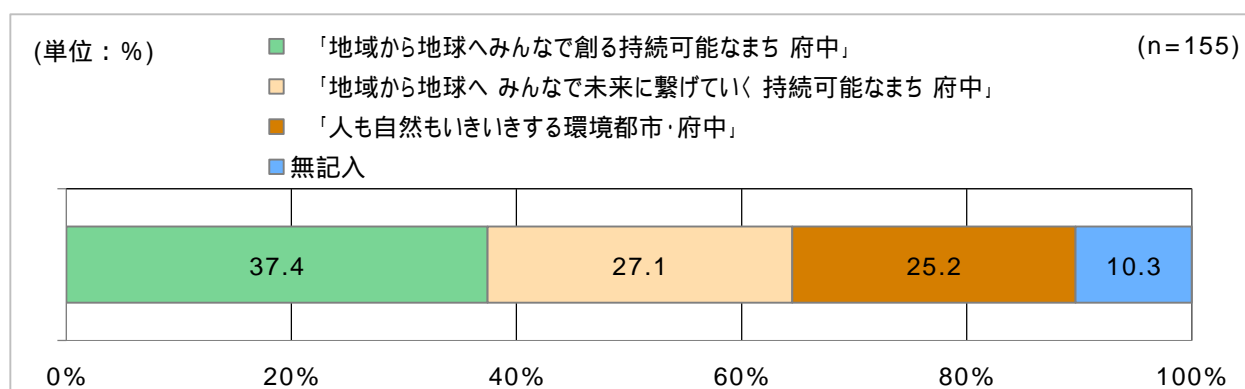
- ・とくに多い意見はない

## 2.8 「望ましい環境像」について

(1) 問 24 次期計画においても環境像を定めます。以下の環境像案の設定理由を参考にし、今後府中市が目指すべき環境像として、あなたの考えに最も近いもの一つをつけてください。

また、～ 以外に、あなたが思う府中市が目指すべき環境像案、あるいはそれに繋がるようなキーワードはありますか。あるようでしたら、次のページの自由記述欄にご記入ください。(自由記述)

- ・ 「地域から地球へみんなで創る持続可能なまち 府中」が 37.4%と最も高い。



- ・ 緑、みんな、共存、心ふれあうといった意見がある。
- ・ 府中市のイメージがわくものが良い、シンプルが良いといった意見がある。

### 3 小学生 調査結果

#### 3.1 調査の概要

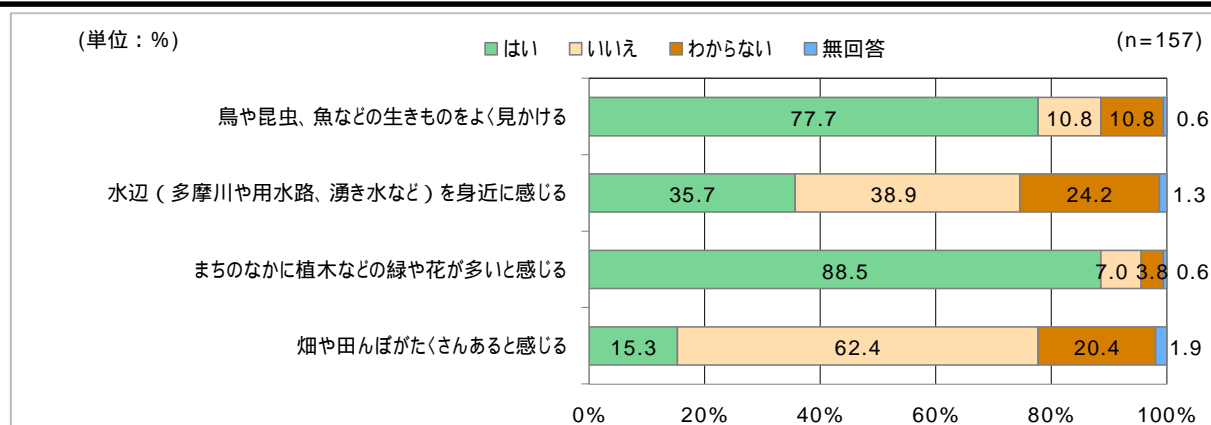
<アンケート調査概要>

調査地域	東京都府中市
調査対象	府中市立小学校 1校 5年生
調査方法	WEB 調査
回収数	157部
調査期間	2021年12月17日から2022年1月14日

#### 3.2 生きものや自然について

(1) 問1 毎日の生活の中で、府中市の生きものや自然についてどのように感じていますか？  
「はい」、「いいえ」、「わからない」の中からあなたの考えにもっとも近い答えを1つずつ  
選んで1～3の番号に“ ”をつけてください。

- ・ まちのなかに植木などの緑や花が多いと感じる、鳥や昆虫、魚などの生きものをよく見かける小学生の割合はそれぞれ88.5%、77.7%と高い。
- ・ 畑や田んぼがたくさんあると感じる小学生の割合は15.3%と低い。



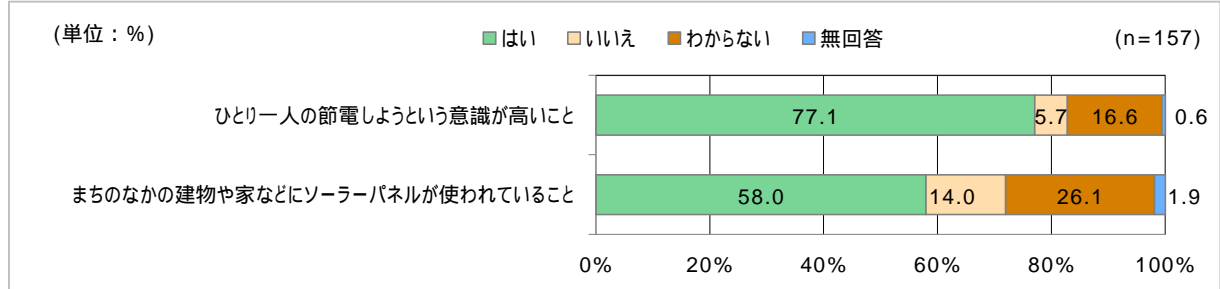
(2) 問2 府中市内で、あなたが大切だと思う‘場所’または未来に残したい‘場所’はありますか？具体的に、その場所と残したい理由を記入してください。

・ すすかけ公園、郷土の森、多摩川、けやき並木、大國魂神社、府中の森公園が多い。

### 3.3 地球温暖化について

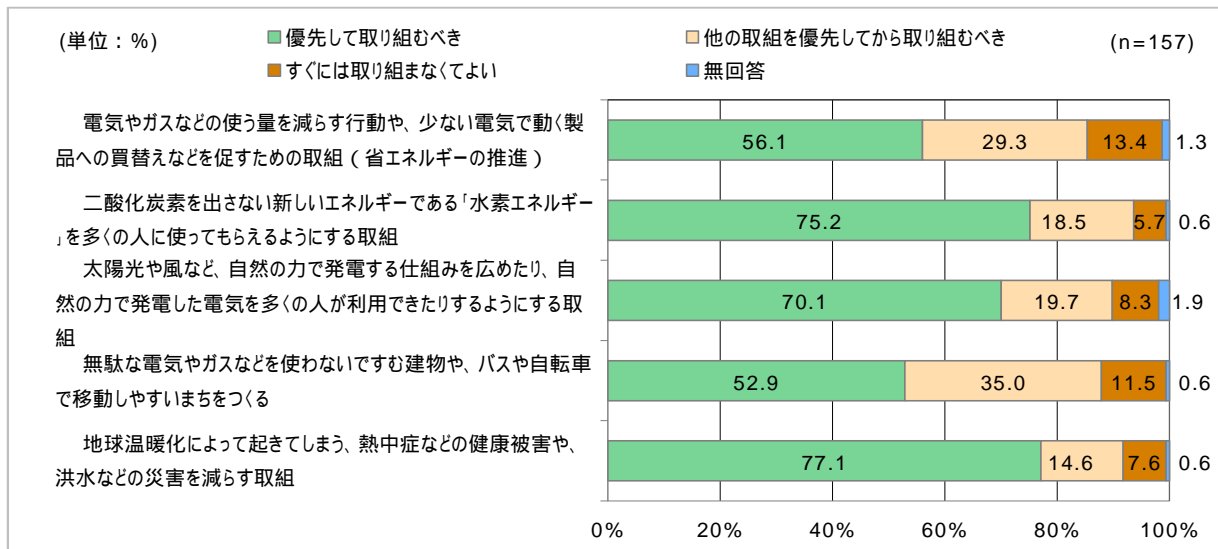
(1) 問3 あなたは地球温暖化を防ぐために何が大切だと思いますか？「はい」、「いいえ」、「わからない」の中からあなたの考えにもっとも近い答えを1つずつ選んで1～3の番号に“ ”をつけてください。

・ ひとり一人の節電しようという意識が高いことは77.1%と高い。  
 ・ まちのなかの建物や家などにソーラーパネルが使われているのを見かけることは、「わからない」と回答した小学生が多くなっている。



(2) 問4 地球温暖化を防ぐために二酸化炭素を出さない取組が社会に求められています。府中市はどのような対策をとっていくことが必要だと思いますか。「優先して取り組むべき」「他の取組を優先してから取り組むべき」「すぐには取り組まなくてよい」の中からあなたの考えにもっとも近い答えを1つずつ選んで1～3の番号に“ ”をつけてください。

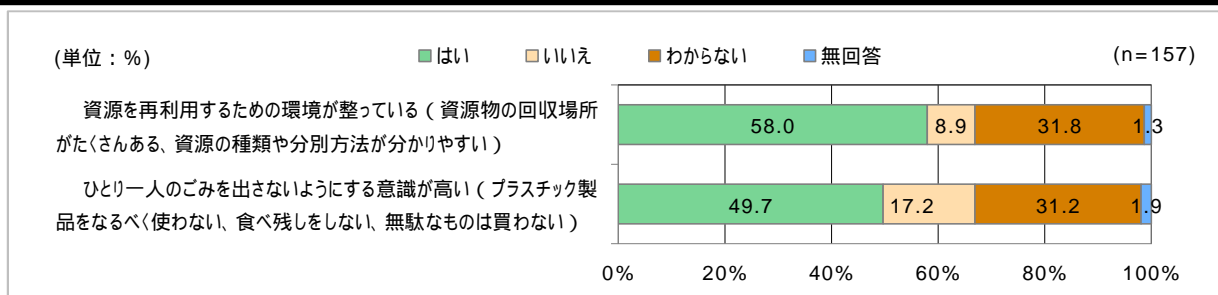
・ 地球温暖化によって起きてしまう、熱中症などの健康被害や、洪水などの災害を減らす取組を「優先して取り組むべき」と回答した小学生の割合は77.1%と高い。  
 ・ 次いで 二酸化炭素を出さない新しいエネルギーである「水素エネルギー」を多くの人に使ってもらえるようにする取組を「優先して取り組むべき」と回答した小学生の割合は75.2%となっている。  
 無駄な電気やガスなどを使わないですむ建物や、バスや自転車で移動しやすいまちをつくるを「優先して取り組むべき」と回答した小学生の割合は52.9%と最も低い。



### 3.4 ごみや資源の再利用について

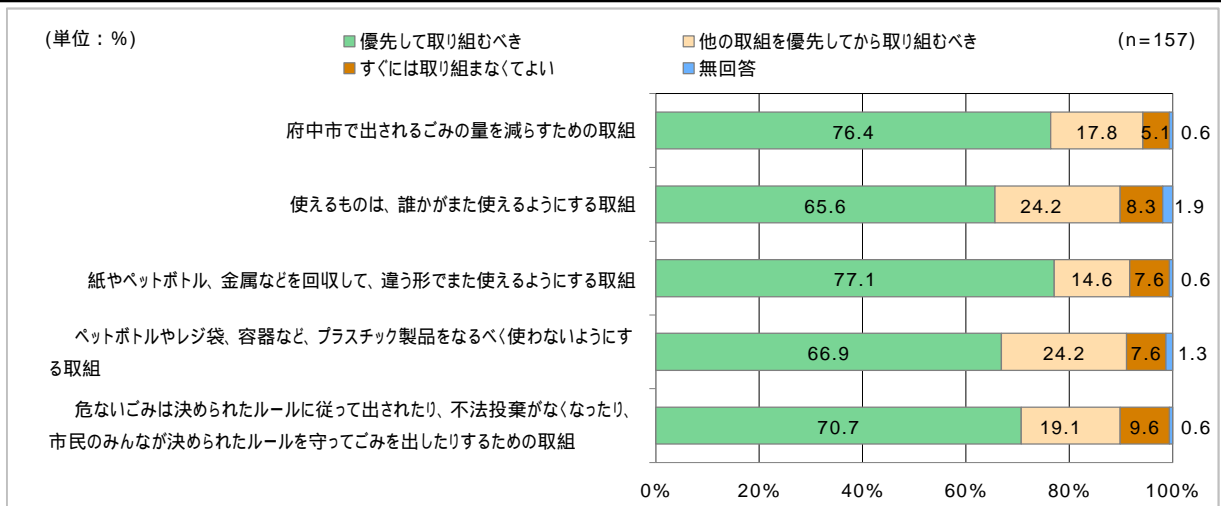
(1) 問5 府中市のごみや資源の利用についてどのように感じていますか？「はい」、「いいえ」、「わからない」の中からあなたの考えにもっとも近い答えを1つずつ選んで1～3の番号に“ ”をつけてください。

- ・ 資源を再利用するための環境が整っていると感じる小学生の割合は58.0%で、わからないと回答した小学生の割合は31.8%となっている。
- ・ ひとり一人のごみを出さないようにする意識が高いと感じる小学生の割合は49.7%で、わからないと回答した小学生の割合は31.2%となっている。



(2) 問6 府中市で出されるごみの量を減らしたり、紙やプラスチックなどをより多く資源として再利用したりするために、市は次の取組を進めるべきだと思いますか。「優先して取り組むべき」「他を取組を優先してから取り組むべき」「すぐには取り組まなくてよい」の中からあなたの考えにもっとも近い答えを1つずつ選んで1～3の番号に“ ”をつけてください。

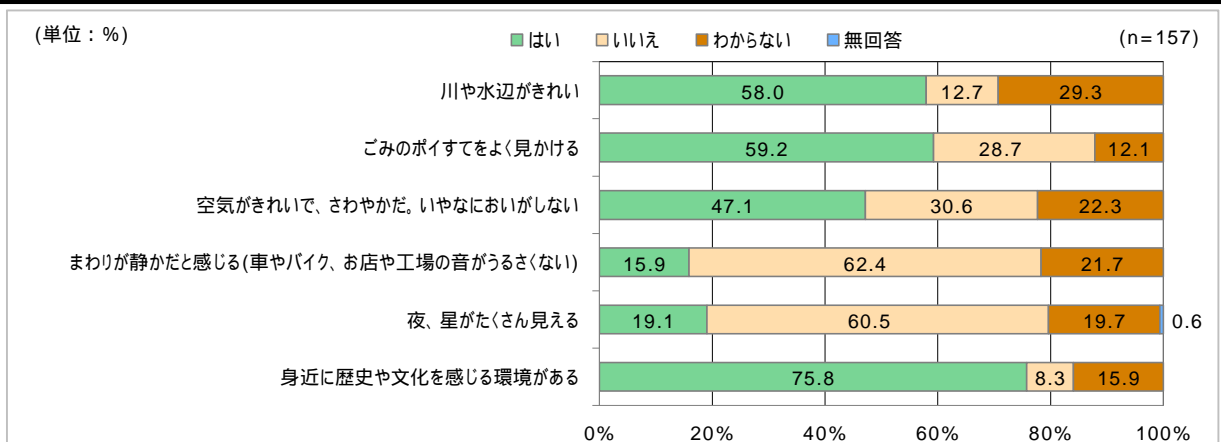
- ・ 紙やペットボトル、金属などを回収して、違う形でまた使えるようにする取組を「優先して取り組むべき」と回答した小学生の割合が77.1%と最も高い
- ・ 次いで 府中市で出されるごみの量を減らすための取組を「優先して取り組むべき」と回答した小学生の割合が76.4%と高くなっている。



### 3.5 生活する環境（空気や水のきれいさ、静かさ、歴史・文化など）について

- (1) 問7 府中市での生活の快適さについてどのように感じていますか？「はい」、「いいえ」、「わからない」の中からあなたの考えにもっとも近い答えを1つずつ選んで1～3の番号に“ ”をつけてください。

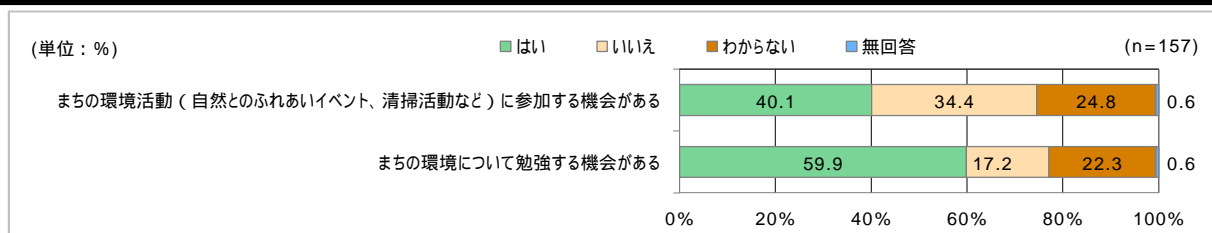
- ・ 身近に歴史や文化を感じる環境があると感じている小学生の割合は75.8%と高い。
- ・ まわりが静かだと感じる、夜、星がたくさん見えると感じる小学生の割合はそれぞれ15.9%、19.1%と低い。
- ・ 川や水辺がきれいと感じるかどうかが「わからない」と回答した小学生の割合は29.3%と高い。



### 3.6 環境全体に関すること

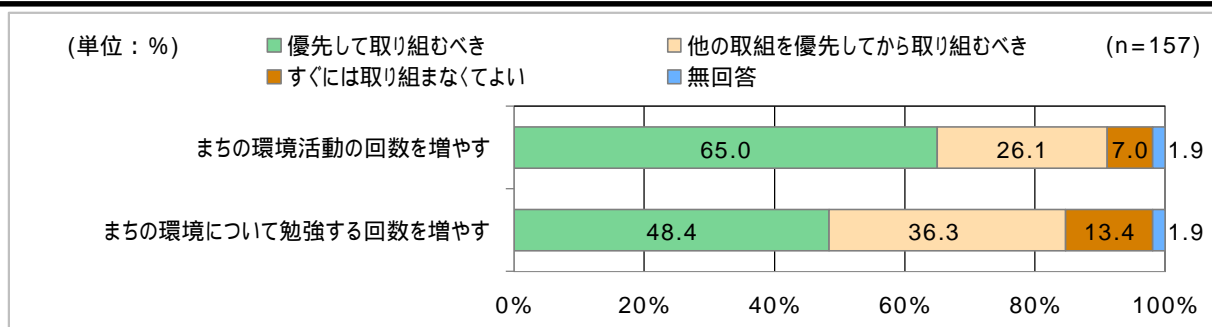
(1) 問 8 府中市の環境学習についてどのように感じていますか？「はい」、「いいえ」、「わからない」の中からあなたの考えにもっとも近い答えを1つずつ選んで1～3の番号に“ ”をつけてください。

- ・ まちの環境活動（自然とのふれあいイベント、清掃活動など）に参加する機会があると感じている小学生の割合は40.1%と低い。
- ・ まちの環境について勉強する機会があると感じる小学生の割合は59.9%となっている。



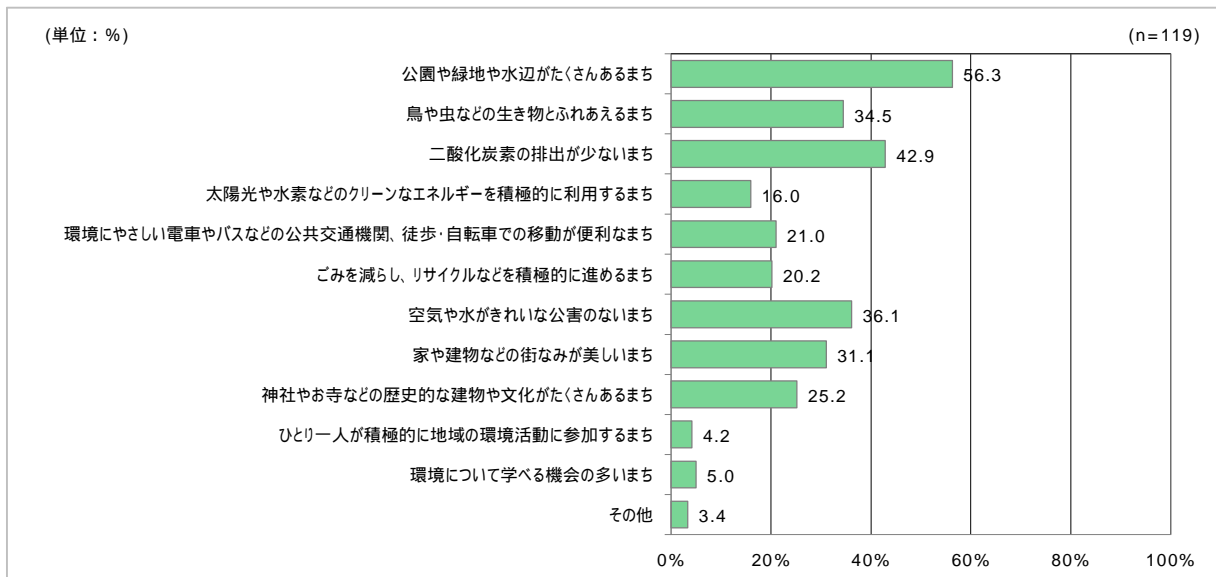
(2) 問 9 府中市の環境学習について、市は次の取組を進めるべきだと思いますか。「優先して取り組むべき」「他の取組を優先してから取り組むべき」「すぐには取り組まなくてよい」の中からあなたの考えにもっとも近い答えを1つずつ選んで1～3の番号に“ ”をつけてください。

- ・ まちの環境活動の回数を増やす取組を「優先して取り組むべき」と回答した小学生の割合は65.0%と高い。
- ・ まちの環境について勉強する回数を増やす取組を「優先して取り組むべき」と回答した小学生の割合は48.4%となっている。



(3) 問 10 あなたが「いいな」と思う未来の府中市は、どんなまちですか？下の番号から3つ選んで“ ”をつけてください。

- ・ 公園や緑地や水辺がたくさんあるまちが56.3%と最も高く、次いで 二酸化炭素の排出が少ないまちが42.9%、 空気や水がきれいな公害のないまちが36.1%となっている。
- ・ その他を除いて、 ひとり一人が積極的に地域の環境活動に参加するまちが4.2%と最も低く、次いで 環境について学べる機会の多いまちが5.0%となっている。

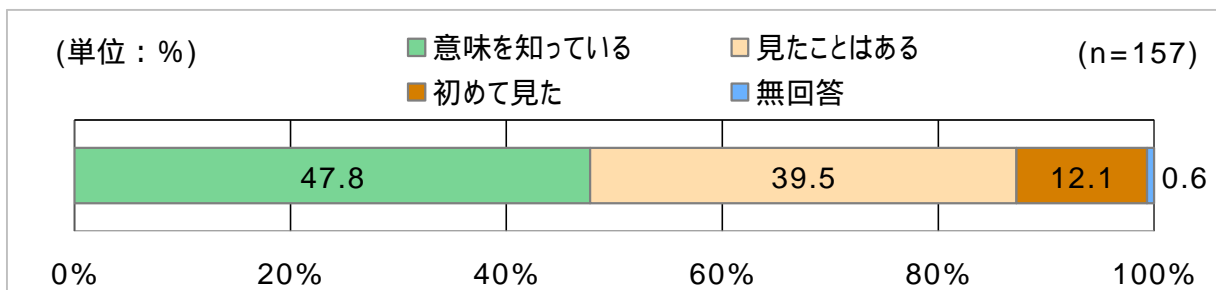


### 1) その他の内容

ケヤキ並木
夜空がとてきれいで、星のよく見えるまち
自然を沢山味わえる町
いじめのない平等なまち
タバコのポイ捨てがない街、泥棒がない街。
ポイ捨てをしないようにする
家が広い

(4) 問 11 あなたは次のロゴマーク (SDGs のロゴマーク) を知っていますか？ 下の番号からもっとも近い答えを 1 つ選んで 1 ~ 3 の番号に “ ” をつけてください。

・「意味を知っている」小学生の割合は 47.8% で、「見たことはある」を合計すると 87.3% となる。





## 4 中学生 調査結果

### 4.1 調査の概要

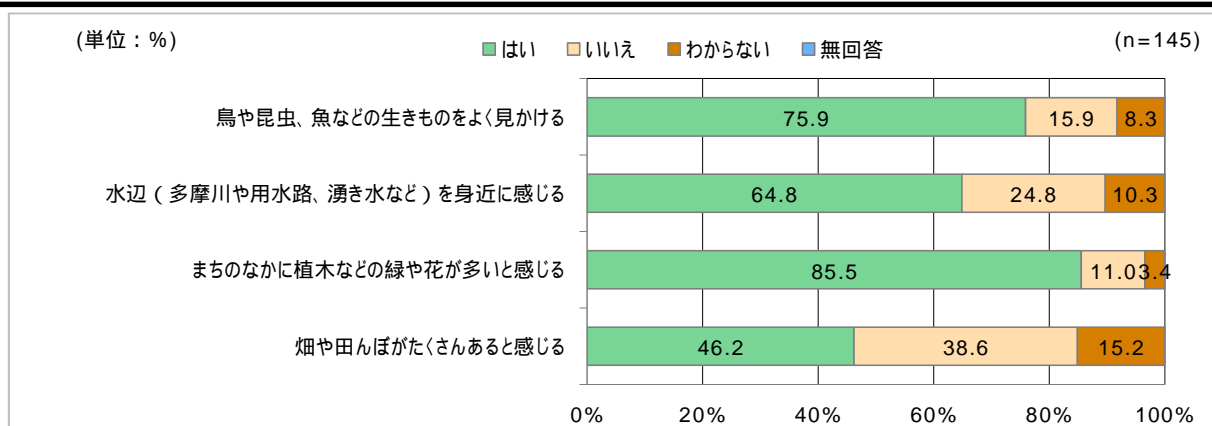
<アンケート調査概要>

調査地域	東京都府中市
調査対象	府中市立中学校 1校 2年生
調査方法	WEB 調査
回収数	145部
調査期間	2021年12月17日から2022年1月14日

### 4.2 生きものや自然について

(1) 問1 毎日の生活の中で、府中市の生きものや自然についてどのように感じていますか？  
「はい」、「いいえ」、「わからない」の中からあなたの考えにもっとも近い答えを1つずつ  
選んで1～3の番号に“ ”をつけてください。

- ・ まちのなかに植木などの緑や花が多いと感じる中学生の割合は85.5%と最も高く、次いで鳥や昆虫、魚などの生きものを見かけることがよくある中学生の割合が75.9%となっている。
- ・ 畑や田んぼが多く残っていると感じる中学生の割合は46.2%と低い。



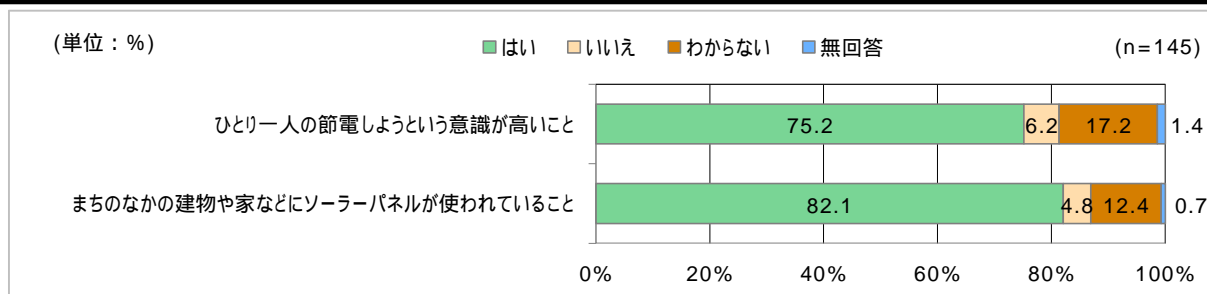
(1) 問2 府中市内で、あなたが大切だと思う“場所”または未来に残したい“場所”はありますか？具体的に、その場所と残したい理由を記入してください。

- ・ 多摩川、けやき並木、大國魂神社、郷土の森公園、府中の森公園の意見が多い。

### 4.3 地球温暖化について

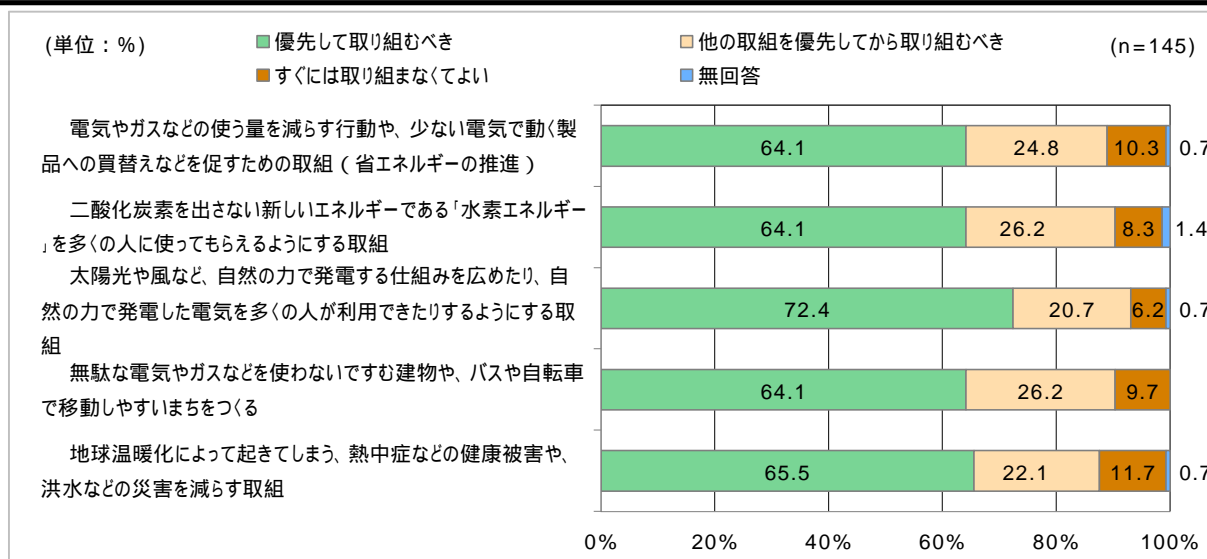
(1) 問3 あなたは地球温暖化を防ぐために何が大切だと思いますか？「はい」、「いいえ」、「わからない」の中からあなたの考えにもっとも近い答えを1つずつ選んで1～3の番号に“ ”をつけてください。

- ・ 建物などにおける、太陽光発電などの積極的な利用が進んでいるが82.1%、ひとり一人の節電意識が高いが75.2%とそれぞれ高い。



(2) 問4 地球温暖化を防ぐために二酸化炭素を出さない取組が社会に求められています。府中市はどのような対策をとっていくことが必要だと思いますか。「優先して取り組むべき」「他の取組を優先してから取り組むべき」「すぐには取り組まなくてよい」の中からあなたの考えにもっとも近い答えを1つずつ選んで1～3の番号に“ ”をつけてください。

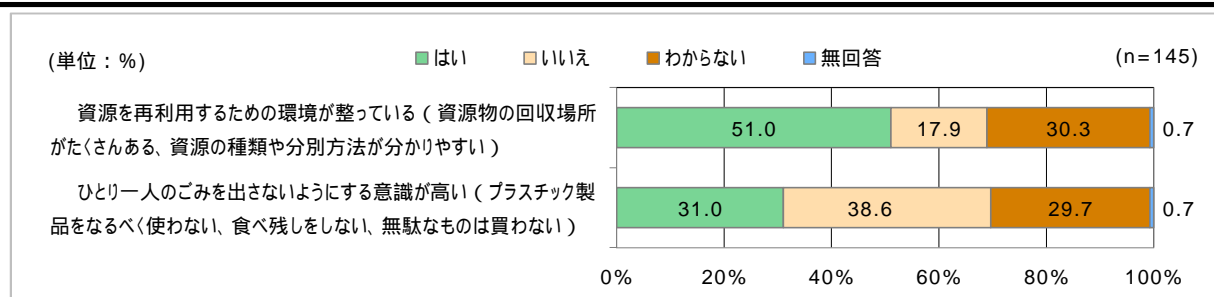
- ・ 太陽光や風など、自然の力で発電する仕組みを広めたり、自然の力で発電した電気を多くの人が利用できたりするようにする取組が72.4%と最も高く、次いで 地球温暖化によって起きてしまう、熱中症などの健康被害、水害などの災害を減らす取組が65.5%となっている。
- ・ どの取組も「優先して取り組むべき」の割合が6割から7割程度となっている。



## 4.4 ごみや資源の再利用について

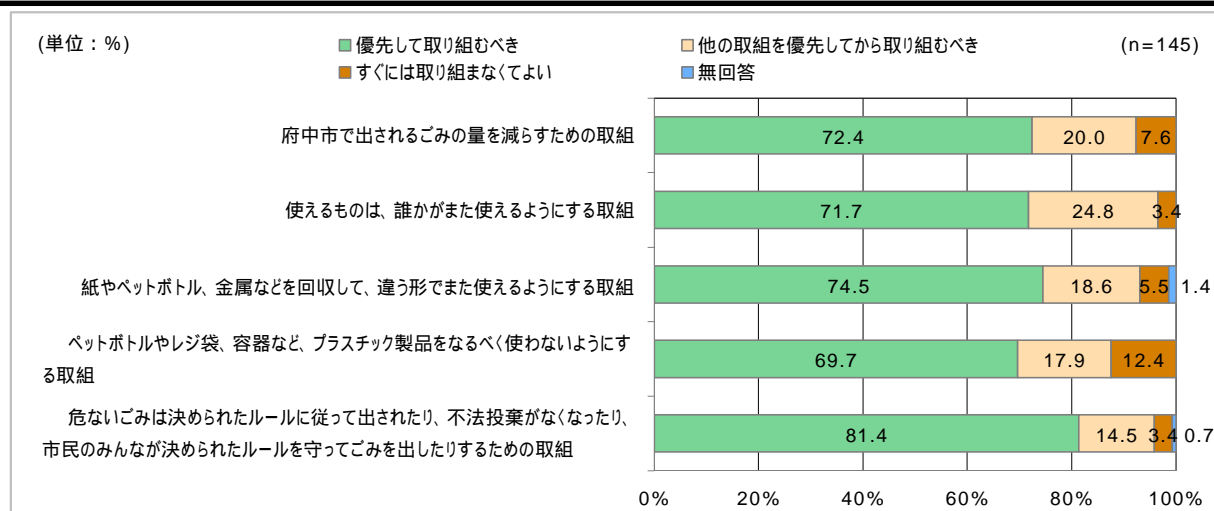
- (1) 問5 府中市のごみや資源の利用についてどのように感じていますか？「はい」、「いいえ」、「わからない」の中からあなたの考えにもっとも近い答えを1つずつ選んで1～3の番号に“ ”をつけてください。

- ・ 資源を再利用するための環境が整っていると感じる中学生の割合は51.0%で、「わからない」と回答した中学生の割合が30.3%と高い。
- ・ ひとり一人のごみを出さないようにする意識が高いと感じる中学生の割合は31.0%と低い。



- (2) 問6 府中市で出されるごみの量を減らしたり、紙やプラスチックなどをより多く資源として再利用したりするために、市は次の取組を進めるべきだと思いますか。「優先して取り組むべき」「他の取組を優先してから取り組むべき」「すぐには取り組まなくてよい」の中からあなたの考えにもっとも近い答えを1つずつ選んで1～3の番号に“ ”をつけてください。

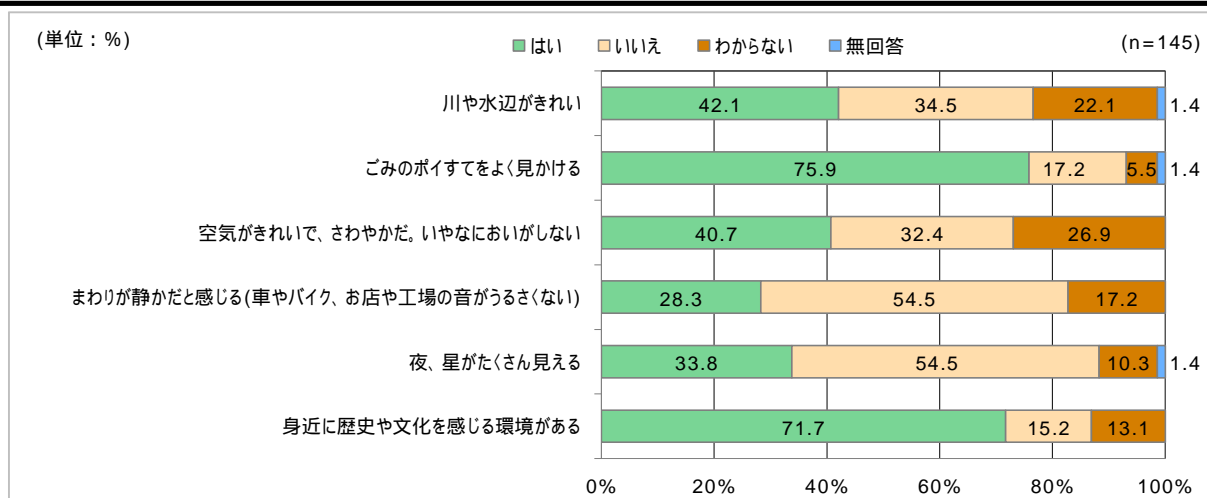
- ・ 危ないごみは決められたルールに従って出されたり、不法投棄がなくなったり、市民のみんなが決められたルールを守ってごみを出したりするための取組を「優先して取り組むべき」と回答した中学生の割合は81.4%と最も高く、次いで 紙やペットボトル、金属などを回収して、違う形でまた使えるようにする取組が74.5%となっている。
- ・ どの取組も「優先して取り組むべき」と回答した中学生の割合は、およそ7割から8割程度となっている。



#### 4.5 ・ 生活する環境（空気や水のきれいさ、静かさ、歴史・文化など）について

(1) 問7 府中市での生活の快適さについてどのように感じていますか？「はい」、「いいえ」、「わからない」の中からあなたの考えにもっとも近い答えを1つずつ選んで1～3の番号に“ ”をつけてください。

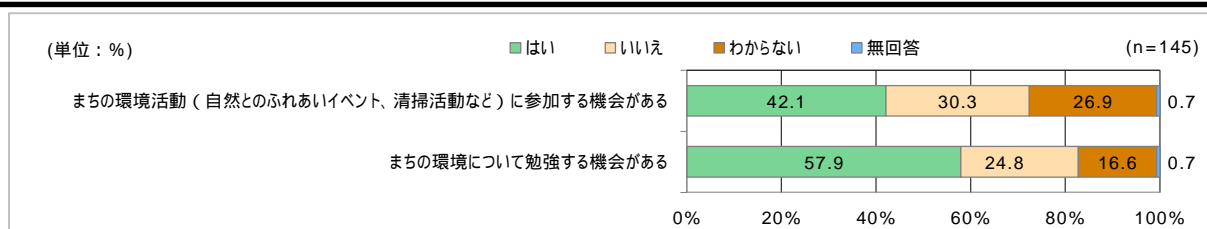
- ・ ごみのポイすてをよく見かける中学生の割合が75.9%と最も高く、次いで 身近に歴史や文化を感じる環境があるが71.7%となっている。
- ・ まわりが静かだと感じる(車やバイク、お店や工場の音がうるさくない)と回答した中学生の割合は28.3%と最も低く、次いで 夜、星がたくさん見えるが33.8%となっている。



#### 4.6 環境(かんきょう)全体に関すること

(1) 問8 府中市の環境学習についてどのように感じていますか？「はい」、「いいえ」、「わからない」の中からあなたの考えにもっとも近い答えを1つずつ選んで1～3の番号に“ ”をつけてください。

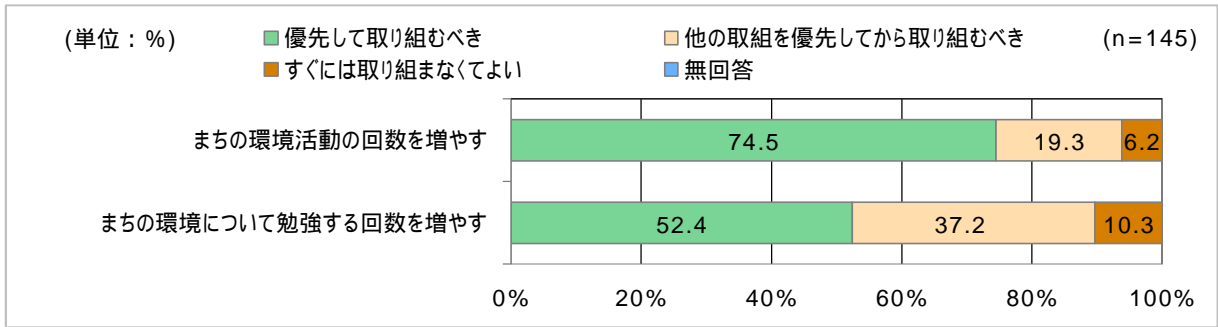
- ・ まちの環境について勉強する機会があると感じる中学生の割合は57.9%、 まちの環境活動(自然とのふれあいイベント、清掃活動など)に参加する機会があると感じる中学生の割合は42.1%にとどまる。



(2) 問9 府中市の環境学習について、市は次の取組を進めるべきだと思いますか。「優先して取り組むべき」「他の取組を優先してから取り組むべき」「すぐには取り組まなくてよ

い」の中からあなたの考えにもっとも近い答えを1つずつ選んで1～3の番号に“ ”をつけてください。

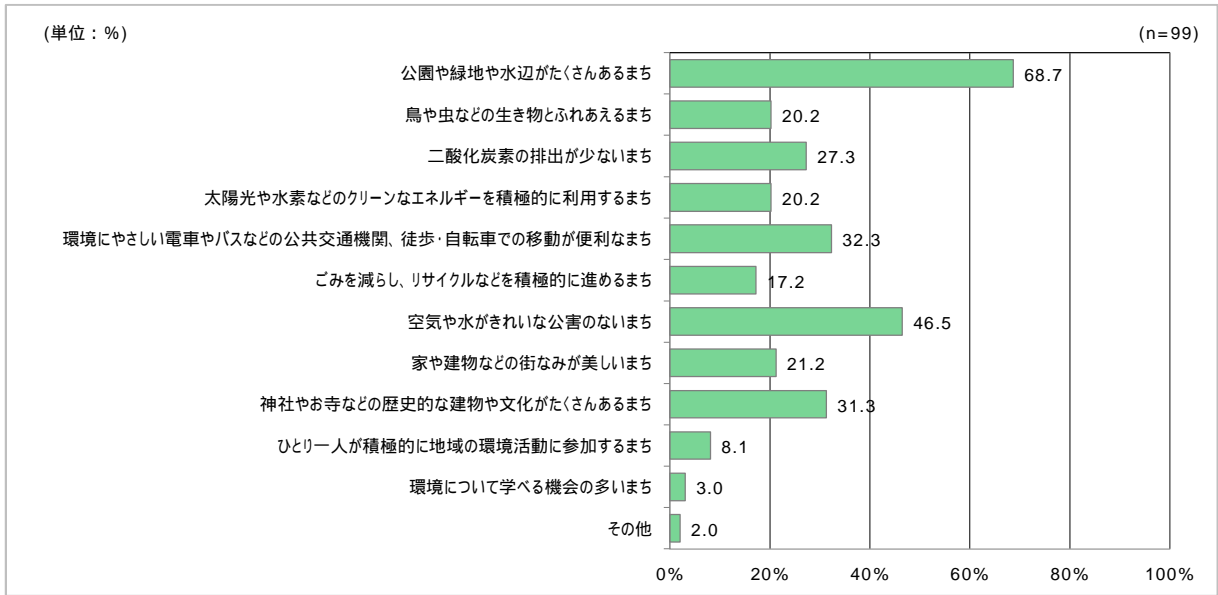
・ まちの環境活動の回数を増やすについて「優先して取り組むべき」と回答した中学生の割合は74.5%と高い。



(3) 問 10 あなたが「いいな」と思う未来の府中市は、どんなまちですか？下の番号から3つ選んで“ ”をつけてください。

・ 公園や緑地や水辺がたくさんあるまちが68.7%と最も高く、次いで 空気や水がきれいな公害のないまちが46.5%となっている。

・ その他を除くと、環境について学べる機会の多いまちが3.0%と最も低く、次いで ひとり一人が積極的に地域の環境活動に参加するまちが8.1%となっている。



### 1) その他の内容

都会でなければ田舎でもない・公共施設が多い
みんな仲がいいまち
生き物が過ごしやすい街。
東京にあって都会に行きやすい
緑が多いところとそうじゃないところを分ける
学習室を増やしてほしい

(4) 問 11 あなたは次のロゴマーク（SDGs のロゴマーク）を知っていますか？下の番号からもっとも近い答えを1つ選んで1～3の番号に“ ”をつけてください。

・「意味を知っている」中学生の割合が89.0%と高い。

